

神戸大学学報

No. 451

1994.4 庶務部庶務課発行



中山正實作
神戸商業大学図書館壁畫

和 平 望 希 歌 謳 情 友 勞 勤

目 次

平成5年度卒業証書授与式式辞..... 2	平成6年度医療技術短期大学部入学者等状況調
平成5年度修士・博士学位記授与式式辞..... 5	平成6年度附属校入学・入園者数調
◇学内ニュース..... 7	平成5年度附属校卒業・卒園者数調
◦新役員紹介	平成5年度卒業生数及び養護教諭特別科終了者数調
◦神戸大学永年勤続者表彰	平成5年度医療技術短期大学部卒業生数調
◦留学生送別会の開催	平成5年度後期大学院（博士課程・博士課程前期課程）修了者数調
◦地域経済統合に関する国際会議の開催	平成5年度後期大学院（博士課程・博士課程後期課程）修了者及び単位修得退学者数調
◦平成5年度課外活動優秀団体・優秀部員表彰式	平成6年度主要学年暦表
◦平成6年度保健管理センター業務計画	平成6年度国際研究集会派遣研究員の決定（第一次）
◇法令..... 16	◇掲示板..... 53
◦政令	◦職員の住所変更等
◦省令	◇改姓..... 54
◇学内規則..... 16	◇日誌..... 54
◇人事..... 23	◇神戸大学100年史編集室だより..... 55
◦異動 ◦海外渡航	
◇学事..... 40	
◦学位授与	
◦平成6年度入学試験状況	

平成5年度卒業証書授与式式辞

神戸大学長 鈴木正裕



を演奏してくれましたし、この卒業式の閉幕にさいしても、イギリスの作曲家エルガーの「威風堂々」を演奏してくれます。先輩である皆さんのために、演奏、合唱につとめてくれる後輩の諸君に、皆さんとともに、厚く御礼を申し上げておきます。

さて、皆さんは、学校を卒業されて、いよいよ実社会にはいっていかれますが、この機会に、皆さんがこれまで学校で勉強されたことは、一体どういう意味を持っていたのか、ということを考えてみたいと思います。皆さんの中学時代、高校時代の友人の多くは、そのまま大学へ進まず、すでに実社会で働いています。皆さんは、この実社会で働くという見地からは、一種のモラトリアム、猶予の期間を与えられて、その間大学で勉強されていたこととなります。それでは、社会はなぜ、大学という制度をつくり、そこに皆さんを収容して勉強してもらったのでしょうか。もちろん、皆さんは、自分に能力があり、一生懸命に勉強したから、大学に入学したのだ、ことに難しいとされている神戸大学に入学できたのだ、とお考えになることでしょうか。その点は、まったくそのとおりなのです。しかし、さらに考えていただくと、そのような優秀で、勉強もよくする皆さんを、神戸大学のようなすぐれた教官団その他いろいろな点で恵まれている大学に入学させ、勉強していただいたのは、社会が皆さんに、何を期待してのことだったのでしょうか。それは、社会が、皆さんにその社会のリーダーになっていただくことを期待してのことだったのです。

もとより、リーダーになるということは、会社や官庁の上級社員、上級官僚になることを意味し

ません。大学を出たから、これらの上級社員、上級官僚になるルートが与えられる、という時代はすでに過ぎ去っています。これらの上級社員、上級官僚になるためにあくせくする、ということも人生の価値観として否定される時代になっています。したがって、ここに社会のリーダーとは、社会のそれぞれの分野において、人々に率先して考え行動し、ときに生じてくる困難にも打ち克ってその分野の向上に貢献する人、というくらいの意味です。

かつて、ドイツの有名な社会学者であったマックス・ヴェーバーという人は、リーダーとなるためには、責任感、洞察力、情熱の三つを兼ね備えていることが必要である、と説いたことがあります。ヴェーバーは、政治上のリーダー、政治家についてこのことを説いたのでありますが、同じことは社会のあらゆる分野のリーダーにもあてはまります。

英語にノーブレス・オブリージュ (Nobless oblige) という言葉があります。もともとはフランス語のノブレス・オブリージュなのですが、英語でもそのまま使われています。直訳すると、高貴なる者は、義務を課せられる、という意味ですが、高貴なる者は、昔なら貴族でしょうが、それらしく高貴に振る舞わなければならない、ということです。この頃では、貴族よりももっと広く、選ばれた者、という意味で使われ、また名詞化されて、選ばれた者に課せられた義務感、責任感を指す、と理解されています。

このノーブレス・オブリージュについて、私自身に次のような思い出があります。

若いときに、外国に留学して、そこである年輩のインドの人と知り合いになりました。その人は、子供さん達がイギリスのオックスフォード、ケンブリッジの両大学に行っているのが自慢の種でした。あるとき、昔のイギリスの植民地時代のインドの話になりました。その人は、当然のことでしょうが、イギリスの植民地政策をこっぴどく批判していました。私は日頃子供さん達の自慢話を聞かされていたので、少々皮肉っぽく、「それでも、貴方の子供さん達はイギリスの大学へ行っている」といいました。その人は、一瞬苦笑を浮かべましたが、すぐ真顔になって次のように話しました。「イギリスの植民地政策は、もちろん悪であり、私どもはそれによってしいたげられた。しかし、その頃自分が接したイギリス人の中には、実に立

派な人達がいた。どんな困難にぶつかっても、顔色一つ変えず、その苦しみじつと耐え、その困難の打開策を見出すために一日に二、三時間しか寝ないで何日もがんばり抜く。そして、その打開策を見つけると、それを実現するために率先して働き、そのために汗水を流し泥まみれになっても、いとわなかった。もちろん、自分が会ったイギリス人が、みなそうではなく、中には鼻持ちならないのもいたが、こういう立派な人達もおり、そしてその人達の多くが、オックスフォード、ケンブリッジ両大学の出身者であった。だから、自分も、子供達をばけまして両大学に入学させたのだ」と。

その人は、このとき、ジェントルマンという言葉も使いましたし、また、ノーブレス・オブリージュということも言いました。このノーブレス・オブリージュという言葉自体は、私もそれまで耳にしたことがありましたが、いろいろな具体例を聞かされて、このときになってはじめて言葉の真の意味を知った思いがしました。ジェントルマンという言葉も、たんに身だしなみのいい紳士、という意味で使われたものでないことは、もう皆さんにもご理解いただけたものと思います。

皆さんがこれから進まれる実社会は、このところまことに混沌としています。日本が、いな世界全体が、今後どの方向に向けて進んでいくのか、まるで見当がつかず、海図のない航海に乗り出すようなものだ、という表現がよく見受けられます。不確定な要素が余りに多く、日本を含む世界全体が、将来どのような方向に展開していくのか、識者にもよく分からないということのようです。それだけに、今後、この実社会においてリーダーの役割を果たされる皆さんには、多くの困難が待ち受けているのではないかと予想されます。

しかし、皆さんは、まさにノーブレス・オブリージュ、選ばれた者の義務感、責任感をもって、この困難を克服し、乗り越えていってください。それが、皆さんにモラトリアムを与え、大学という制度をつかって勉強していただいた社会が、皆さんに最も強く期待しているところです。

だいぶお時間を頂戴したようです。それでは、皆さんの今後ますますのご健勝をお祈りし、皆さんがノーブレス・オブリージュをもって困難を予想される社会を強くたくましく生きていかれることを期待して、私のささやかななはなむけの言葉を終わります。

(平成6年3月25日・県立文化体育館にて)

答 辞

卒業生代表

神戸大学文学部文学科
竹内真彦

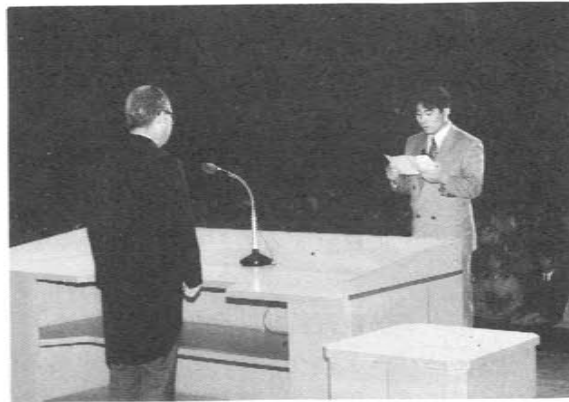
冬の寒さもようやく薄れて来て、春の到来を告げています。本日は私達の卒業式に御来賓の皆様方、学長先生を始め、諸先生方、職員の皆様方の御臨席を賜り、感謝にたえません。また、只今いただきました激励の言葉は私達にとって後々の指針となることでありましょう。

さて、私達が神戸大学で過ごした年月において、世界も日本も様々な変化を味わいました。その変化が善いものか、悪いものかは分かりません。私達を含めた全ての人々が、これから決定しなければならぬことであります。

やはり、最近の日本における最大の話題はほぼ四十年ぶりに実現した政権交代でしょう。しかし、この交代自体は劇的に見えたものの、その後の様々な出来事と、それに対する反応は日本社会全体の底の浅さを示しているように思えてなりません。もっとも、このような事を、言うこと自体が、自分自身の底の浅さではありまじょうが。ともあれ、欠点は多々あれど、民主主義に於いて政権が交代するという事は、交代しない事よりは善い事なのでしょう。それをどこまで善く出来るかもまた、私達自身に帰することです。

一週間も経てば、私達の大多数は社会に出ることとなり、それ以外の者もいずれは同じ道を歩むこととなります。社会に出ると言うことは、一人一人が社会から受ける影響が大きくなるという事です。裏を返せば、一人一人が社会に与える影響が大きくなると言えます。それ故に、自覚とか、責任とかが強調されるのでしょう。そして、私達は神戸大学卒業という責任も背負います。

ここにいる私達一人一人が神戸大学から学び得たものは千差万別です。それが当然であり、その違いこそが大学の意味でありまじょう。そして、学んだことを如何にして利用してゆくかも、各々に懸かっています。大学での月日が有為となるか、無為となるかは、結局、個々人によって決められる事です。しかし、私達の為に心を砕いていただいた諸先生方の御苦勞を考える時、私達は少なくとも、この年月を有為とする努力をするべきでしょう。



繰り返しになりますが、今日まで私達を御鞭撻下さいました諸先生方、並びに職員の皆様方に厚く御礼申し上げます。また、これからも御教示の程、よろしく御願ひ致します。最後に神戸大学のますますの発展と皆様方の御健勝を祈念致しまして、答辞とします。

平成6年3月25日



平成5年度修士・博士学位記授与式 式辞

神戸大学長 鈴木正裕



皆さん、本日はおめでとうございます。

この席には、皆さんの所属された研究科の科長さん、論文の指導教官であられた先生方、ないしはその論文の審査にあられた先生方にも、ご出席を頂いております。これらの先生方もみな私と同じ気持ちでいらっしゃると思います、皆さんの学位記の取得を大いに喜び、心からお祝いを申し上げます。

神戸大学は、今年はずめて、修士の学位記授与式と、博士の学位記授与式を、合同で行うことになりました。これまで、修士の学位記授与式はこの六甲台講堂で行って行りましたが、博士のほうは、下の自然科学研究科の会議室において行っておりました。今年から、2つの学位記授与式をこの六甲台講堂で行うことになりましたが、まずはじめにこの六甲台講堂の歴史を簡単にご紹介しておきましょう。

この六甲台講堂は、もと神戸商業大学の講堂として建てられたものです。神戸大学の前身校、前の学校の1つに、神戸経済大学というのがありますが、これは神戸商業大学がその名を改めたものであります。太平洋戦争の最中に、この非常時に商業、すなわち金儲けの方法を教えるとはなにごとだ、という短絡といえは短絡きわまりない批判ですが、そういう批判を軍部筋から受けることを恐れて、神戸経済大学と名を改めました(同じような改名は、現在の一橋大学、当時の東京商科大学についても行われ、東京産業大学と改められました)。神戸商業大学は、もともと神戸高等商業学校(神戸高商)といい、それが昭和4年に大学に昇格したのですが、発足当時はその神戸高商のあった場所、現在の市立葺合高校のところにありました。しかし、場所が手狭だということで、昭和6年に現在のこの六甲台キャンパスに移転されることになりました。まずできたのが、この講堂の東側にある今でも本館と呼ばれている建物であり、次いで、その奥(北側)にある図書館、兼松記念館(教官の研究室や、経済経営研究所の事務室があります)がつくられ、昭和10年に、この六甲台講堂が完成しました。皆さんからご覧になっ

て、右手の壁画は「光明」と題され、中央のは「富士」、左手のは「雄図」と題されています。いずれも、中山正実画伯の手になるものです。中山画伯は、先ほどの神戸高商の大正8年の卒業生です。同画伯には、このほかにも図書館(現在の人文・社会科学系中央図書館)に、「青春」と題する大壁画を書いていただき、現在も残っています。これは昭和10年に書いていただいたのですが、1900号という、当時では日本一の大壁画だったそうです。その後引続いて、この講堂の壁画も書いていただき、完成したのは昭和13年でした。

この六甲台講堂は、皆さんの目には全く古色蒼然たるものとして映ると思いますが、本学にとっては由緒ある建物であり、以上のような歴史をその背景に持っていることをご理解いただければ幸いです。

六甲台講堂のご紹介はこのくらいにして——皆さんは、今日、栄光の学位記を手に入れましたが、しかしここに至られるまでには、大変なご苦勞があったことと思います。皆さんはそれぞれに、修士論文を書き、また博士論文をお書きになって、今日の栄光を迎えられたのですが、論文を書くという仕事は——皆さんのなかには、法学博士の埴浩先生、経済学博士の大野喜久之輔先生のような、私にとって先輩にあられる先生方もおられるので、私から申し上げるのは恐縮なのですが——大変にきびしく、そして孤独な仕事です。まずテーマ選びから、自分でしなければならぬ。あるいはこれは人に教えてもらっても、その後の資料集めは、自分でしなければならぬ。その資料を読み、あるいは実験をし、その結果を論文にしたた

める。この論文にしたためるという仕事が、また大変に難しい仕事で、文系の人たちは、まさにこの文章を書くことが勝負でありますし、理系の人たちも、限られたスペースに充実した内容を盛り込まなければならない、これも決して簡単とはいえない仕事であります。そして、その結果を発表するが、そのよしあしは自分一人で背負い込む。好評であれば、その喜びをたっぷり味わうことができるが、不評であれば、その責めを他の人に持っていくことができず、自分一人が悲しみ、そして発奮しなければならない。今思いだしても、ことに若いときの論文書きのつらさは、ぞっとする思いです。

しかし、皆さんは、そのつらさ、きびしさを克服して、今日のこの栄冠を手にしたわけでありませぬ。皆さんご自身のお喜びはもとより、ご両親、ご兄弟（姉妹）、またすでにご家族をお持ちの方は、そのご家族のお喜びも、さぞかしと拝察する次第です。

ことに皆さんのなかには、外国からお見えの方もおられます。日本人にとってさえ大変な、学位記の取得を見事になしとげられたについては、われわれに想像もつかないような苦しみもあったことと思ひます。しかし、その苦しみを見事に乗り越えられて、今日の日を迎えられたわけでありませぬ。ほんとうにおめでとうございました。

さて、皆さんは、これから実社会に進まれる方、すでに実社会で仕事をお持ちの方、さらには大学院に残って、なお博士課程で勉強をされる方、と今後すすまれる進路はさまざまですが、しかしいずれにせよ、本日の学位記の取得によって、専門家であることの証（あかし）を手にした方々ばかりです。そして、今日の社会ほど、その専門家である皆さんの叡知と、尽力を必要としている社会はないのではないか、と思ひています。

このところ、国の内外は、私どもを不安に陥れる事態が次々に生じて、まことに混沌たる状況を呈しています。ユーゴスラヴィアの内戦は一向におさまらず、パレスチナ問題をめぐる交渉は難航し、お近くの朝鮮半島（韓半島）では核疑惑の問題が再燃しています。このような政治情勢は別としても、人口の爆発、自然環境の破壊など、地球規模の難しい問題にまだ解決のメドが立っていません。

また、わが国においても、バブル経済がはじけて以来、最近は多少好転のきざしが見えたといわれていますが、全般的には不況感がみなぎって

ます。工場を閉鎖したり、従業員を解雇する企業が続出しています。このような目前の不安材料もさることながら、長期的には若年人口、若い人の人口の減少が心配されます。この若年人口の減少は、たちまち大学進学者の数が減少するという形で、われわれ大学にも影響を及ぼしてくるのですが、なによりもこの減少によって労働人口が減り、生産力が停滞、沈下することが案じられます。一方で高齢化社会が続いているので、このことが余計に心配になってきます。

右を見ても、左を見ても、不安材料が一杯です。人によっては、20世紀が終わりに近づいたこともあって、世紀末的危機である、という人もあります。大げさなとは思ひながらも、ついその言葉に引き込まれるような、昨今の状況です。

このような世紀末的危機、という言葉を使ひとして、このような危機的状況に対して、われわれはどう対処すべきか。皆さんはそれぞれに、いろいろなお考え、対策をお持ちだと思ひますが、私などには、学術の振興、発展につとめ、その成果に基づいて、つまりいわば「人類の知恵」に基づいて、この危機的状況を切り抜けていく、というごく言い古された、陳腐な方法しか思ひ浮かびませぬ。陳腐ではありますが、私などに思ひつく、今のところでは唯一の処方箋、対策であります。

先ほども申しましたが、皆さんは新しくお仕事に就かれる方、今までのお仕事をお続けの方、大学院へ進んで、なお勉強を続けられる方、と進まれる方向はさまざまですが、それぞれの研究の場において、その研究の成果、つまり「人類の知恵」を通じて社会に貢献されるよう、せつにお願ひしておきます。

もうかなり、お時間を頂戴したようです。それでは、今一度、皆さんの学位記取得を心からお祝ひし、あわせて皆さんの今後ますますのご健勝とご多幸をお祈りして、私のお祝ひの言葉とさせていただきます。

（平成6年3月28日・六甲台講堂にて）

学内ニュース

◇新役員紹介 ※副学長



教授 多 淵 敏 樹
（昭和8年7月28日生）

（学歴）
昭和31年3月 神戸大学工学部卒業
（専攻）
建築史・意匠
（職歴）
昭和35年7月 神戸大学助手（工学部）
昭和40年4月 " 助教授（"）
昭和58年3月 " 教授（"）
平成3年5月 " 学生部長
（平成5年2月16日まで）
平成5年2月 神戸大学工学部長
（平成6年3月31日まで）
平成6年4月 神戸大学副学長
（平成7年2月15日まで）
大学教育研究センター長
（平成8年3月31日まで）

※副学長



教授 小 林 哲 夫
（昭和10年9月4日生）

（学歴）
昭和33年3月 神戸大学経営学部卒業
昭和35年3月 神戸大学大学院経営学研究科修士課程修了
（専攻）
原価計算
（職歴）
昭和35年4月 神戸大学助手（経済経営研究所）

昭和39年11月 神戸大学講師（経営学部）
昭和41年11月 " 助教授（"）
昭和49年4月 " 教授（"）
平成57年4月 " 経営学部夜間学部主事
（昭和58年3月31日まで）
平成58年6月 神戸大学評議員
（昭和60年5月31日まで）
平成2年4月 神戸大学経営学部長
（平成4年3月31日まで）
平成6年4月 神戸大学副学長
（平成7年2月15日まで）

※法学部長



教授 三 井 誠
（昭和17年1月4日生）

（学歴）
昭和39年3月 九州大学法学部卒業
昭和44年9月 東京大学大学院法学政治学研究科博士課程修了
（専攻）
刑事法
（職歴）
昭和45年4月 神戸大学助教授（法学部）
昭和52年4月 " 教授（法学部）
平成3年6月 " 評議員
（平成5年5月31日まで）
平成4年4月 神戸大学法学部夜間学部主事
（平成5年3月31日まで）
平成6年4月 神戸大学法学部長
（平成8年3月31日まで）

※経営学部長



教授 宮 下 國 生
（昭和18年10月21日生）

(学歴)
 昭和41年3月 神戸大学経済学部卒業
 昭和43年3月 " 大学院経営学研究科修士課程修了

(専攻)
 国際交通・国際物流

(職歴)
 昭和43年4月 神戸大学助手(経営学部)
 昭和46年4月 " 講師(経営学部)
 昭和50年4月 " 助教授(経営学部)
 昭和59年4月 " 教授(経営学部)
 昭和62年6月 " 評議員
 (平成元年5月31日まで)
 平成元年4月 神戸大学経営学部夜間学部主事
 (平成2年3月31日まで)
 平成6年4月 神戸大学経営学部長
 (平成8年3月31日まで)

※理学部長



(再任)
 教授 位田正邦
 (昭和8年2月5日生)

(学歴)
 昭和30年3月 京都大学理学部卒業
 昭和32年3月 京都大学大学院理学研究科修士課程修了

(専攻)
 素粒子論

(職歴)
 昭和55年1月 神戸大学教授(理学部)
 昭和59年4月 " 評議員
 (平成元年3月31日まで)
 平成元年4月 神戸大学大学院自然科学研究科長
 (平成3年3月31日まで)
 平成4年4月 神戸大学理学部長
 平成4年4月 " 遺伝子実験施設長
 平成6年4月 " 理学部長
 (平成8年3月31日まで)

※工学部長



教授 片岡邦夫
 (昭和15年3月27日生)

(学歴)
 昭和38年3月 京都大学工学部卒業
 昭和45年7月 京都大学大学院工学研究科博士課程修了

(専攻)
 移動現象学, 伝熱・エネルギー工学

(職歴)
 昭和43年4月 神戸大学講師(工学部)
 昭和46年5月 " 助教授(")
 昭和63年10月 " 教授(")
 平成5年6月 " 評議員
 (平成6年3月31日まで)
 平成6年4月 神戸大学工学部長
 (平成8年3月31日まで)

※農学部長



教授 岩崎照雄
 (昭和7年8月3日生)

(学歴)
 昭和30年3月 九州大学農学部卒業
 昭和32年3月 九州大学大学院農学研究科修士課程修了

(専攻)
 生物機能化学

(職歴)
 昭和43年3月 兵庫農科大学助教授
 昭和44年4月 神戸大学助教授(農学部)
 昭和61年4月 " 教授(")
 平成3年4月 " 評議員
 (平成5年3月31日まで)
 平成6年4月 " 農学部長
 (平成8年3月31日まで)

※経済経営研究所長



(再任)
 教授 吉原英樹
 (昭和16年4月2日生)

(学歴)
 昭和39年3月 神戸大学経営学部卒業
 昭和41年3月 神戸大学大学院経営学研究科修士課程修了

(専攻)
 国際経営論

(職歴)
 昭和41年4月 神戸大学助手(経済経営研究所)
 昭和46年4月 " 助教授(")
 昭和59年1月 " 教授(")
 平成4年4月 " 経済経営研究所長
 (平成6年3月31日まで)
 平成4年4月 神戸大学経済経営研究所附属経営分析文献センター長
 (平成6年3月31日まで)
 平成6年4月 神戸大学経済経営研究所長
 (平成8年3月31日まで)

※附属図書館長



教授 下井隆史
 (昭和7年9月17日生)

(学歴)
 昭和31年3月 神戸大学法学部卒業
 昭和33年3月 神戸大学大学院法学研究科修士課程修了

(専攻)
 労働法
 (職歴)
 昭和57年4月 神戸大学教授(法学部)
 昭和61年4月 " 法学部夜間学部主事
 (昭和62年3月31日まで)
 平成2年4月 神戸大学法学部長

(平成4年3月31日まで)
 平成6年4月 神戸大学附属図書館長
 (平成8年3月31日まで)

※事務局長



高橋一之
 (昭和17年1月4日生)

(学歴)
 昭和40年3月 京都大学法学部卒業
 (職歴)

昭和40年12月 体育局体育課
 昭和43年4月 大学学術局技術教育課
 昭和44年11月 大臣官房人事課
 昭和45年4月 " " 審査班法規係長
 昭和46年8月 管理局振興課法人係長
 昭和47年6月 " " 法規係長
 昭和49年4月 北海道教委・振興課長
 昭和52年4月 初中局幼稚園教育課課長補佐
 昭和55年5月 体育局体育課課長補佐
 昭和57年7月 佐賀県教委・教育次長
 昭和60年11月 文化庁文化部宗務課長
 昭和61年4月 初中局幼稚園課長
 平成元年4月 京都教育大学事務局長
 平成4年4月 東京農工大学事務局長
 平成6年4月 神戸大学事務局長

※庶務部長



黒田定男
 (昭和17年7月21日生)

(学歴)
 昭和40年3月 福島大学経済短期大学部卒業
 (職歴)
 昭和39年5月 東北大学庶務部庶務課
 昭和43年7月 大学学術局情報図書館課
 昭和46年10月 大臣官房人事課審査班

昭和48年10月 大臣官房人事課審査班主任
 昭和50年4月 “ 給与班給与第二係主任
 昭和52年4月 管理局福利課経理係長
 昭和53年4月 “ “ 公立共済係長
 昭和54年3月 “ “ 私学共済係長
 昭和57年7月 奈良女子大学庶務課長
 昭和59年9月 大阪大学庶務部庶務課長
 昭和62年4月 大臣官房文教施設部指導課監理室
 室長補佐
 昭和63年4月 大臣官房福利課課長補佐
 平成2年4月 “ 政策課課長補佐
 平成4年4月 徳島大学庶務部長
 平成6年4月 神戸大学庶務部長

※学生部次長



ほそ の ひろし 浩一
(昭和11年6月19日生)

(学歴)
 昭和35年3月 専修大学商経学部卒業
 (職歴)
 昭和35年6月 初中局職業教育課
 昭和46年4月 “ “ 指導係長
 昭和52年4月 福島大学厚生課長
 昭和55年4月 “ “ 学生課長
 昭和56年4月 茨城大学学生部厚生課長
 昭和59年5月 埼玉大学学生部厚生課長
 昭和62年4月 東京学芸大学学生部教務課長
 平成2年4月 千葉大学学生部学生課長
 平成4年4月 大阪教育大学補導部次長
 平成6年4月 神戸大学学生部次長

※附属図書館事務部長



くまがや しんじ 俊夫
(昭和15年7月2日生)

(学歴)
 昭和35年3月 岩手大学農学部中退

(職歴)
 昭和36年2月 岩手大学附属図書館
 昭和44年12月 “ 庶務課
 昭和45年4月 “ “ 人事課福祉係長
 昭和45年5月 大臣官房統計課
 昭和47年5月 “ “ 情報処理課
 昭和49年4月 “ “ “ 情報処理係長
 昭和52年11月 学術国際局情報図書館課学術情報
 係長
 昭和55年4月 図書館情報大学図書館情報課長
 昭和58年4月 東北大学附属図書館整理課長
 昭和61年4月 筑波大学附属図書館学術情報課長
 昭和63年4月 筑波大学附属図書館情報システム
 課長
 平成元年4月 国立民族学博物館情報管理施設資
 料室長
 平成元年5月 “ “ “ 情報システム課長
 平成4年4月 筑波大学附属図書館情報サービス
 課長
 平成6年4月 神戸大学附属図書館事務部長

※医学部事務部次長



ほんだ しんいち 信一
(昭和11年10月30日生)

(学歴)
 昭和30年3月 広島県立忠梅高等学校卒業
 (職歴)
 昭和33年12月 大阪大学附属病院分院
 昭和49年6月 国立民族学博物館管理部会計課主
 計係長
 昭和60年3月 “ “ 管理部会計課課長補佐
 昭和60年4月 北九州高専会計課長
 昭和62年4月 三重大学附属病院医事課長
 昭和62年5月 “ “ 医学部医事課長
 昭和63年4月 “ “ “ 総務課長
 平成2年4月 山口大学医学部管理課長
 平成4年4月 岡山大学附属病院総務課長
 平成6年4月 神戸大学医学部事務部次長

※庶務課長



まつおか のりひろ 憲雄
(昭和25年1月4日生)

(学歴)
 昭和48年3月 北海学園大学法学部卒業
 (職歴)
 昭和43年4月 北海道大学学生部
 昭和51年7月 文化庁文化部芸術課
 昭和54年4月 “ “ 官房会計課
 昭和55年4月 体育局学校保健課
 昭和56年4月 “ “ “ 体育課
 昭和57年7月 “ “ “ 総務係主任
 昭和58年4月 “ “ “ 学校保健課庶務係長
 昭和61年4月 学術国際局研究機関課専門職員
 昭和62年4月 “ “ “ 学術課総務係長
 平成元年4月 長岡技術科学大学総務部会計課長
 平成3年4月 国文学研究資料館管理部庶務課長
 平成6年4月 神戸大学庶務課長

※学生課長



ありむら ひろし 博三
(昭和14年7月3日生)

(学歴)
 昭和33年3月 広島市山陽高等学校卒業
 (職歴)
 昭和33年5月 広島大学教務課
 昭和54年4月 “ “ “ 文学部学務係長
 昭和57年10月 “ “ “ 学生部学生課学生第二係長
 昭和60年4月 “ “ “ 入学主幹付入学試験係長
 昭和62年3月 “ “ “ 学生部学生課課長補佐
 昭和62年4月 北九州高専学生課長
 平成元年4月 山口大学入学主幹
 平成3年4月 “ “ “ 入試課長
 平成4年4月 神戸大学学生部厚生課長
 平成6年4月 “ “ “ 学生課長

※厚生課長



たなか けいじ 恵治
(昭和15年7月11日生)

(学歴)
 昭和34年3月 奈良県立奈良商工高等学校卒業
 (職歴)
 昭和34年3月 奈良学芸大会計課
 昭和39年4月 奈良高専
 昭和45年5月 “ “ “ 学生課寮務係長心得
 昭和45年9月 “ “ “ “ 寮務係長
 昭和49年4月 “ “ “ “ 会計課出納係長
 昭和53年7月 “ “ “ “ “ 用度係長
 昭和55年7月 “ “ “ “ “ “ 総務係長
 昭和59年7月 “ “ “ “ “ “ “ 会計課課長補佐
 昭和59年8月 明石高専学生課長
 昭和61年6月 滋賀大学厚生課長
 昭和63年12月 兵庫教育大学教務部教務課長
 平成3年4月 鹿児島大学学生部厚生課長
 平成6年4月 神戸大学学生部厚生課長

※入試課長



もりうち たかお 武雄
(昭和19年7月15日生)

(学歴)
 昭和38年3月 島根県立川本高等学校卒業
 (職歴)
 昭和42年7月 京都大学医学部附属病院
 昭和57年4月 滋賀医科大学総務部庶務課任用係
 長
 昭和59年4月 京都大学庶務部人事課第二任用掛
 長
 昭和62年4月 “ “ “ “ “ 庶務課大学院掛長
 平成元年2月 “ “ “ “ “ “ “ 人事課第一給与掛
 長
 平成3年4月 “ “ “ “ “ “ “ “ “ 課長補佐

平成4年4月 託問電波高専学生課長
平成6年4月 神戸大学学生部入試課長

※情報管理課長



伊藤 祐三
(昭和19年10月3日生)

(学歴)

昭和43年3月 同志社大学法学部政治学科卒業

(職歴)

昭和45年4月 京都大学附属図書館整理課
昭和49年4月 図書館短期大学
昭和53年4月 京都大学数理解析研究所
昭和54年9月 筑波大学附属図書館学術情報課参
考第三係長
昭和55年4月 " " 情報処理係長
昭和58年4月 大阪大学附属図書館整理課学術情
報掛長
昭和58年10月 " " 図書館専門員
昭和63年4月 " " 整理課課長補佐
昭和63年4月 " " 情報管理課課長
補佐
平成元年4月 兵庫教育大学教務部図書課長
平成4年4月 山形大学事務局付
平成4年4月 " 附属図書館情報管理課長
平成6年4月 神戸大学附属図書館情報管理課長

※医事課長



福永 淳
(昭和16年3月9日生)

(学歴)

昭和34年3月 広島県立加計高等学校卒業

(職歴)

昭和34年9月 広島大学庶務課
昭和51年4月 " 庶務部企画調査課企画係長

昭和55年5月 広島大学庶務部人事課福祉係長
昭和59年4月 " 歯学部附属病院庶務係長
昭和61年3月 " 庶務部人事課課長補佐
昭和61年4月 都城高専庶務課長
平成元年4月 高知大学事務局付
平成元年5月 " 入学主幹
平成4年4月 岡山大学学生部厚生課長
平成6年4月 神戸大学医学部医事課長

※評議員

部局	官職	氏名	併任期間	前任者	
				氏名	理由
文学部	教授	真方 忠道	6. 4. 1 ~ 8. 3. 31	蜂屋 良彦	任期満了
	"	山縣 熙	"	野口 武彦	"
医学部	"	岡田 安弘	"	山鳥 崇	"
	"	斎藤 洋一	"	山口 延男	"

※附属教育研究施設等の長

施設	部局	官職	氏名	併任期間
大学教育研究センター長	大学教育研究センター	教授	多淵 敏樹	6. 4. 1 ~ 8. 3. 31
人間科学研究センター長	発達科学部	教授	野上 智行	"
附属医学研究国際交流センター長	医学部	教授	佐藤 茂秋	"
附属土地造成工学研究施設長	工学部	教授	川谷 健	"
附属経営分析文献研究所センター長	経済経営研究所	教授	吉原 英樹	"

※夜間学部主事

部局	官職	氏名	併任期間
法学部	教授	福永 有利	6. 4. 1 ~ 7. 3. 31
経済学部	"	植松 忠博	"
経営学部	"	本多 佑三	"

◇神戸大学永年勤続者表彰

3月23日(水)午後3時30分から、本部庁舎大会議室において、3月31日付けで退職、4月1日付けで転出された次の方々に対する神戸大学永年勤続者表彰式が行われ、学長から表彰状及び記念品が授与されました。

表彰式終了後、本部庁舎中会議室において送別会が開催され、退職された方々から長い大学生活での思い出話などもあり、終始和やかなうちに散会しました。

神戸大学(在職時20年)永年勤続者表彰

前所属	前職名	氏名
医学部医事課	医療情報処理掛カルテ整理主任	北野 君子

神戸大学(退職時)永年勤続者表彰

前所属	前職名	氏名
国際文化学部	作業員	岩田 博
発達科学部	事務長	高橋 登
"	警務員	平安 植熊
法学部	事務長	鳥野 進
"	警務員	松本 光三
経済学部	事務長	藤原 克人
医学部	事務部次長	名村 元一
" 医事課	外来掛内科系主任	杉本 茂子
" "	医療情報処理掛カルテ整理主任	北野 君子
" 附属病院中央検査部	臨床検査副技師長	三島夫美子
" " "	生理機能検査部門臨床検査主任技師	三原 克之
" " "	作業員	渡邊 静子
" " 看護部	看護婦長	松浦 千春
" " "	准看護婦	西本 愛子
" " "	前任看護助手	藤岡 正明
" " "	看護助手	堀部 政江
工学部	警務員	日吉 幸男
農学部	庶務掛長	岸本 元男
" 附属農場	農場作業員	蓬莱 文作
経済経営研究所	事務長	斎藤 正三
"	会計掛長	小山 寛
医療技術短期大学部	事務長	吉川 圭三

(転出時)

前所属	前職名	氏名
経理部経理課	課長補佐	松岡 實夫



—人事課—

◇留学生送別会の開催

留学生89人の送別会を、3月9日(水)午後6時から三宮の「金龍閣」で開催しました。

この送別会は、本学の教育課程を修了し帰国する留学生を招き、学長、留学生指導教官、留学生専門教育教官及び関係教職員が親しく懇談し、留学生と本学との今後におよぶ絆を強めるとともに、留学生指導の一助とすることを目的として、毎年開催しているものです。

送別会は、鈴木学長の挨拶に始まり、柳川学生部長の音頭で乾杯した後、懇談に入りました。懇談では、留学生から本学の思い出や今後の進路の抱負などが述べられました。留学生指導教官からも指導に当たっての感想などが述べられました。最後に留学生全員に記念品が贈られ、木村留学生センター長の閉会の挨拶の後、名残を惜しみつつ午後8時すぎ閉会しました。



—留学生課—

◇地域経済統合に関する国際会議の開催

経済経営研究所とカリフォルニア大学サンディエゴ校ラテンアメリカ研究センター（CILAS）との共催による国際会議「協調対立か：アメリカ大陸と環太平洋地域における地域経済統合」が、3月28日から30日の3日間にわたり、神戸大学瀧川記念学術交流会館で開催され、12名の招へい外国人研究者を含む16の研究報告がなされ、約50名の一般参加者とともに活発な議論がなされた。

研究報告者は、研究所の教官に加え、アメリカ、イギリス、ラテンアメリカ諸国、日本、韓国、中国、マレーシアの研究者と多岐にわたり、このテーマの国際会議としては大規模であったが、研究所のスタッフや他学部、他大学の研究者の協力を得て、成功裡に会議を終えることができた。

この国際会議は、同研究所の西島章次教授とカリフォルニア大学のピーター・スミス教授が組織し、研究所の教官や諸外国の多くの研究者が参加するプロジェクトの一環であり、とくに「北米自由貿易協定（NAFTA）」などの地域主義が我が国を含む環太平洋地域やラテンアメリカ地域に及ぼせる経済的・政治的影響を持っているかが中心課題である。

会議の成果は米国や日本で出版されるとともに、政策提言のための報告書等の作成が予定されている。



—経済経営研究所—

◇平成5年度課外活動優秀部員表彰式

3月18日（金）午後3時から、学生会館6Fホールにおいて、平成5年度課外活動優秀部員表彰式が行われました。

表彰は、本学公認課外活動団体に所属しているクラブの中から、特に顕著な功労のあった部員に対し表彰するもので、本年度は13名が選ばれ、学長から表彰状と記念品が授与されました。

表彰式には、学生部長をはじめ部局長、該当クラブ顧問教官及び所属団体学生など約150名が参列しました。

表彰式の後、六甲台学生食堂において懇親会が催され、被表彰学生挨拶、応援団による学歌・応援歌の合唱などがあり、それぞれの栄誉をたたえながらやかなうちに午後5時頃散会しました。

被表彰部員は次のとおり。

所属学部	氏名	所属団体
経営学部	藤岡正彦	体育会本部
経済学部	秦裕司	ソフトテニス部
教育学部	石川修吾	男子バスケットボール部
教育学部	川端小百合	女子バレーボール部
教育学部	岡本真季	スケート部
教育学部	長谷川大紀	スキー部
法学部	奥野誠	航空部
経営学部	櫻井信宏	フェンシング部
理学部	高野温子	女子バスケットボール部
経済学部	稲田禎之	アメリカンフットボール部
経営学部	田村浩之	ソフトボール部
理学部	小林範次	カヌー部
工学部	岡田和広	カヌー部

—学生課—

平成6年度保健管理センター業務計画

教職員・学生の健康診断等を次のとおり行いますが、詳細はその都度お知らせしますので、各自の健康管理のため、関係者は必ず受検してください。

月日	健康診断	日	その他
4月7日～9日 25日～27日 " " "	新入生健康診断 卒業予定者健康診断 洋上健康診断 奨学生健康診断	随時	体育見学願診断書発行
5月中旬 27, 30, 31日	卒業予定者血液検査（就職用） 特別健康診断（RI, 特殊業務従事者）血液検査及び診察	上旬 下旬	看護婦免許申請用健康診断書発行 近畿学生相談研究会例会・定期総会
6月2日 9日 中旬 "	医学部健康診断 留学生健康診断（春期） 運動部健康診断 VDT作業従事者の健康診断	1日～ 中旬	就職用健康診断書発行（大学院生） 保健委員会
7月中旬	一般定期健康診断（肝機能）検査（事務系職員）	随時 " 25日～ 下旬	大学院入試用健康診断書発行（7月～1月） 大学院入試健康診断書類審査（7月～3月） 就職用健康診断書発行（学部生） 全国大学保健管理協会近畿地方部会研究集会
8月		下旬	全国大学保健管理協会近畿地方部会保健婦・看護婦班研究集会
9月上旬 下旬	職員定期健康診断 胃部透視（職員）		
10月上旬 中旬 下旬	一般定期健康診断（肝機能）検査（教官） 2～3年生定期健康診断	上旬 " 中旬 下旬	全国大学保健管理研究集会 国立大学健康管理施設協議会 近畿学生相談研究会例会 体育見学願診断書発行
11月中旬 下旬 "	農学部附属農場健康診断 留学生健康診断（秋期） 特別健康診断（RI, 特殊業務従事者）血液検査及び診察 運動部健康診断	随時 下旬 "	社会人特別選抜健康診断書類審査 （11月～1月） 帰国子女特別選抜健康診断書類審査
12月		随時 中旬 下旬	推薦入学健康診断書類審査（12月～1月） 全国大学保健管理協会近畿地方部会保健婦・看護婦班兵庫地区研修会 養護教諭特別別科健康診断書類審査
1月		随時 14, 15日 中旬 下旬 "	編入学健康診断書類審査（1月～2月） 大学入試センター試験救急体制 医師国家試験受験健康診断書発行 入学試験健康診断書類審査 大学精神衛生研究会
2月中旬 25日	臨時健康診断（退職予定者） 入学試験健康診断（精密検査）	25～27日 上旬 25日	個別学力検査（前期・A）救急体制 入試健康診断委員会 "
3月12日	入学試験健康診断（精密検査）	上旬 12, 13日 12日 下旬	復学診断書発行 個別学力検査（後期）救急体制 入試健康診断委員会 年報・紀要発行

- （備考）1. 所内会議及び看護婦連絡会（月1回）
2. 心電図・比体重・検尿・血圧の再検査（月1回）
3. 健康相談曜日及び科目

曜日	月	火	水	木	金
健康相談科目	内科 精神神経科	内科	内科 精神神経科 整形外科 耳鼻咽喉科 皮膚科	内科 放射線科	内科 精神神経科 産婦人科 眼科

法 令

◇政令
政令第86号 国立学校設置法施行令の一部を改正する政令
(平成6年3月30日付官報)

◇省令
文部省令第9号 国立大学の学科及び課程並びに講座及び学科目に関する省令の一部を改正する省令
(平成6年3月30日付官報)

文部省令第10号 教育公務員特例法施行令第1条の規定に基づき大学院に置かれる研究科の長を定める省令の一部を改正する省令
(平成6年3月30日付官報)

学 内 規 則

◇神戸大学総合情報処理センター運営委員会規程の一部を改正する規程
(平成6年3月31日制定)

改正要点

委員会の構成員に情報ネットワークシステム委員会委員長を加えたこと。

神戸大学総合情報処理センター運営委員会規程の一部を改正する規程を次のように定める。
平成6年3月31日

神戸大学長 鈴木正裕
神戸大学総合情報処理センター運営委員会規程の一部を改正する規程

神戸大学総合情報処理センター運営委員会規程(昭和57年3月31日制定)の一部を次のように改正する。

第2条第1項中第5号を第6号とし、第4号の次に次の1号を加える。

5 情報ネットワークシステム委員会委員長
第2条第3項中「第5号」を「第6号」に改める。

第5条に次の1項を加える。

4 専門委員会の委員長は、委員会委員の中から委員会の議に基づき選出する。

附 則

この規程は、平成6年4月1日から施行する。

◇神戸大学創立90周年記念事業検討委員会規程
(平成6年3月31日制定)

神戸大学創立90周年記念事業検討委員会規程を次のように定める。

平成6年3月31日

神戸大学長 鈴木正裕

神戸大学創立90周年記念事業検討委員会規程

(設置)

第1条 神戸大学創立90周年記念事業委員会規則(昭和63年7月21日制定)第5条の規定に基づき、神戸大学創立90周年記念事業検討委員会(以下「検討委員会」という。)を置く。

(任務)

第2条 検討委員会は、神戸大学創立90周年記念事業の事業計画(以下「記念事業」という。)を再検討し、その実施に関する基本的な方針を審議する。

(組織)

第3条 検討委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- 1 副学長 1人
- 2 各学部、文化科学研究科、自然科学研究科、国際協力研究科、経済経営研究所及び医学部附属病院から推薦された教授各1人
- 3 百年史編集委員会委員長
- 4 事務局長
- 5 その他検討委員会が必要と認めた者

2 委員は、学長が委嘱する。

(委員長)

第4条 検討委員会に委員長を置き、副学長もって充てる。

2 委員長は、検討委員会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員が、その職務を代行する。

(小委員会)

第5条 検討委員会に、記念事業の計画案等を作成するため、小委員会を置くことができる。

2 小委員会に関する事項については、検討委員会が別に定める。

(庶務)

第6条 検討委員会の庶務は、庶務部庶務課において処理する。

(雑則)

第7条 この規程に定めるもののほか、検討委員会の運営に関し必要な事項は、検討委員会が定める。

附 則

この規程は、平成6年4月1日から施行する。

[制定理由]

神戸大学創立90周年記念事業検討委員会の組織及び運営について必要な事項を定めるものである。

◇神戸大学情報ネットワークシステム委員会規則の一部を改正する規則

(平成6年3月31日制定)

改正要点

委員会の構成員に情報ネットワーク運用委員会委員長を加えたこと。

神戸大学情報ネットワークシステム委員会規則の一部を改正する規則を次のように定める。

平成6年3月31日

神戸大学長 鈴木正裕

神戸大学情報ネットワークシステム委員会規則の一部を改正する規則

神戸大学情報ネットワークシステム委員会規則(平成3年9月19日制定)の一部を次のように改正する。

第3条中第4号を第5号とし、第3号の次に次の1号を加える。

4 情報ネットワーク運営委員会委員長

第4条第2項中「第4号」を「第5号」に改める。

附 則

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

◇神戸大学事務組織規則の一部を改正する規則
(平成6年3月31日制定)

改正要点

学生部学生課に専門職員を置いたこと等。

神戸大学事務組織規則の一部を改正する規則を次のように定める。

平成6年3月31日

神戸大学長 鈴木正裕

神戸大学事務組織規則の一部を改正する規則

神戸大学事務組織規則(昭和42年5月31日制定)の一部を次のように改正する。

第11条第1号中「学生の厚生補導」を「学生部の事務」に改める。

第22条の2第1項中「学生部厚生課」を「学生部の学生課及び厚生課」に改める。

附 則

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

◇神戸大学事務局・学生部事務分掌規程の一部を改正する規程

(平成6年3月31日制定)

改正要点

1. 庶務部庶務課、経理部経理課並びに学生部学生課及び厚生課に専門職員を置いたこと。
2. 学生部の事務分掌を整備したこと。

神戸大学事務局・学生部事務分掌規程の一部を改正する規程を次のように定める。

平成6年3月31日

神戸大学長 鈴木正裕

神戸大学事務局・学生部事務分掌規程の一部を改正する規程

神戸大学事務局・学生部事務分掌規程(昭和42年8月19日制定)の一部を次のように改正する。

第2条第1項中「専門職員」の下に「3人」を加え、同条第2項中「専門職員」の下に「(安全管理担当)」を加え、同条中第8項を第10項とし、第3項から第7項までを2項ずつ繰り下げ、第2項の次に次の2項を加える。

3 専門職員(学術・研究助成担当)は、次の事務をつかさどる。

- 1 学術奨励及び研究助成に係る事務のうち特定の専門的事項に関すること。
- 2 その他庶務課の所掌する事務のうち特定の専門的事項に関すること。

4 専門職員(大学院担当)は、次の事務をつかさどる。

- 1 大学院教育の改善に係る調査及び企画立案に関すること。
- 2 大学院教育課程の編成に関すること。
- 3 その他庶務課の所掌する事務のうち特定の専門的事項に関すること。

第5条第1項中「専門職員」の下に「2人」を加え、同条第2項中「専門職員」の下に「(契約担当)」を加え、同条中第8項を第9項とし、第3項から第7項までを1項ずつ繰り下げ、第2項の次に次の1項を加える。

3 専門職員(歳入徴収担当)は、次の事務をつかさどる。

- 1 授業料その他債権管理の専門的事項に関すること。
- 2 歳入徴収事務のうち特定の専門的事項に関すること。

第9条及び第10条を次のように改める。

(学生課)

第9条 学生課に専門職員2人及び次の2掛を置く。

総務掛
学生掛

2 専門職員は、次の事務をつかさどる。

- 1 学生の課外活動の援助に関すること。
- 2 対外試合等渉外に関すること。
- 3 学生の表彰及び懲戒に関すること。
- 4 学生の課外活動及びその施設の管理に関すること。
- 5 課外活動用具の管理及び貸出に関すること。
- 6 課外活動に係る講習会に関すること。
- 7 課外活動に関する諸調査、統計及び報告に関すること。
- 8 その他学生課の所掌する事務のうち特定の専門的事項に関すること。

3 総務掛においては、次の事務をつかさどる。

- 1 学生部の事務に関し、総括し、及び連絡調整すること。
- 2 全学学生共通事業費(学生厚生補導経費)の総括及び概算要求事項に関すること。
- 3 補導協議会その他諸会議に関すること。
- 4 学生部の庶務及び経理事項に関すること。
- 5 入学式及び卒業式に関すること。
- 6 所掌事務に関する諸調査、統計及び報告に関すること。
- 7 その他他掛の所掌に属しない事務を処理すること。

4 学生掛においては、次の事務をつかさどる。

- 1 学生の指導助言に関すること。
- 2 学生の課外教育に関すること。
- 3 学生の集会、掲示及び広報物に関すること。
- 4 学生生活案内の刊行、その他広報に関すること。

5 学生の諸行事に関すること。

6 学生会館に関すること。

7 所掌事務に関する諸調査、統計及び報告に関すること。

(厚生課)

第10条 厚生課に専門職員4人及び厚生企画掛を置く。

2 専門職員(奨学担当)は、次の事務をつかさどる。

- 1 学生の奨学金及び経済援助に関すること。
- 2 入学料の免除並びに授業料の免除及び徴収猶予に関すること。

3 学生の就職に関すること。

4 その他奨学に係る専門的事項に関すること。

3 専門職員(保健担当)は、次の事務をつかさどる。

- 1 学生の保健に係る企画立案及び連絡調整に関すること。
- 2 学生の保健管理及び衛生管理並びにカウンセリングに関すること。
- 3 入学試験保健診断に関すること。
- 4 その他保健に係る専門的事項に関すること。

4 専門職員(学寮担当)は、次の事務をつかさどる。

- 1 学寮の施設及び備品の管理に関すること。
- 2 入寮及び退寮に関すること。
- 3 寮生の指導助言に関すること。
- 4 学寮の環境並びに保健衛生及び食品衛生に関すること。
- 5 その他学寮に係る専門的事項に関すること。

5 厚生企画掛においては、次の事務をつかさどる。

- 1 厚生事業及び学生の厚生施設の管理運営に関すること。
- 2 学生教育研究災害障害保険に関すること。
- 3 学生の旅客運賃割引証に関すること。
- 4 寄宿料及び寮生の光熱水料に関すること。
- 5 学生のアルバイトに関すること。
- 6 大学の消費生活共同組合に関すること。
- 7 課の所掌する事務に係る諸会議、庶務及び経理に関すること。
- 8 所掌事務に関する諸調査、統計及び報告に関すること。
- 9 その他専門職員の所掌に属しない事務に関すること。

附 則

この規程は、平成6年4月1日から施行する。

◇神戸大学国際文化学部事務分掌規程の一部を改正する規程

(平成6年3月31日)

改正要点

掛の名称を変更したこと。

神戸大学国際文化学部事務分掌規程の一部を改正する規程

神戸大学国際文化学部事務分掌規程(平成4年9月30日制定)の一部を次のように改正する。

第2条中「第2課程掛」を「教務学生第3掛」に改める。

第8条の見出しを「(教務学生第3掛)」に改め、同条中「第2課程掛」を「教務学生第3掛」に、「夜間学部」を「夜間主コース(第2課程を含む。)」に改める。

附 則

この規程は、平成6年4月1日から施行する。

◇神戸大学文学部規則の一部を改正する規則

(平成6年3月31日制定)

改正要点

1. 専攻課程に地理学を加えたこと。
2. 授業科目を整備したこと。

神戸大学文学部規則の一部を改正する規則
神戸大学文学部規則(平成5年3月26日制定)の一部を次のように改正する。

第3条第1項中「西洋史学」を「西洋史学、地理学」に改める。

別表第1 ハ 史学科の表中

「 | 景観文化財学 | 2 | 」を

景観文化財学	2
地理学概論	2

「 | 地域環境学 | 2 | 」を

地域環境学	2
地理学特殊講義	2

「 | 地理学演習 | 2 | 」を

地理学演習	2
地理学実習	2

別表第2 専攻課程名の欄中「西洋史学」を「西洋史学、地理学」に改める。

附 則

- 1 この規則は、平成6年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行の際現に在学する者(以下この項において「在学者」という。)及び平成6年4月1日以降において在学者の属する年次に編入学、転入学又は再入学する者については、なお従前の例による。

◇神戸大学医学部規則の一部を改正する規則

(平成6年4月1日制定)

改正要点

1. 履修要件を改めたこと。
2. 授業科目を整備したこと。

神戸大学医学部規則の一部を改正する規則
神戸大学医学部規則(平成5年3月26日制定)の一部を次のように改正する。

第5条第1項中「200単位」を「192単位」に改める。

別表第1中

生物学Ⅲ	2	
生物学Ⅳ	2	
物理学実験	2	

を

生物学Ⅲ	2	
物理学実験	2	

に改める。

別表第2中

転換教育科目	別表第一に掲げる転換教育科目の授業科目	6	
専門基礎科目	別表第一に掲げる専門基礎科目の授業科目	34	169
専門科目	別表第一に掲げる専門科目(転換教育科目及び専門基礎科目を除く。)の授業科目	129	独語及び仏語については、いずれか1科目を選択すること。
合計		200	

を

転換教育科目	別表第一に掲げる転換教育科目の授業科目	6	
専門基礎科目	別表第一に掲げる専門基礎科目の授業科目	26	161
専門科目	別表第一に掲げる専門科目(転換教育科目及び専門基礎科目を除く。)の授業科目	129	独語及び仏語については、いずれか1科目を選択すること。
合計		192	

に改める。

附 則

- 1 この規則は、平成6年3月31日から施行し、改正後の神戸大学医学部規則の規定は、平成5年4月1日から適用する。
- 2 平成5年3月31日において現に在学する者については、なお従前の例による。

◇神戸大学文学部科目等履修生規程

(平成6年3月31日制定)

神戸大学文学部規程科目等履修生規程

(趣旨)

第1条 この規程は、神戸大学文学部規則(平成5年3月26日制定)第16条の規定に基づき、神戸大学文学部科目等履修生(以下「科目等履修生」という。)に関する事項を定めるものとする。

(許可)

第2条 科目等履修生として入学を志願する者があるときは、学生の修学に差し支えない範囲において、選考の上、教授会の議を経て、文学部長が許可する。

(入学資格)

第3条 科目等履修生として入学することのできる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- 1 大学又は短期大学を卒業した者
- 2 教授会において、前号に規定する者と同等以上の学力があると認められた者

(出願手続)

第4条 科目等履修生として入学を志願する者は、次の書類に検定料を添えて、所定の期日までに文学部長に願出しなければならない。

- 1 科目等履修願
- 2 履歴書
- 3 最終出身学校の卒業証明書及び成績証明書
- 4 写真(名刺型。出願前3か月以内に撮影したもの)
- 5 健康診断書(出願前3か月以内に医師が作成したもの)

2 在職者にあつては、前項各号に掲げる書類のほか、所属長の許可書を提出しなければならない。

(選考方法)

- 第5条 入学志願者に対する選考は、書類審査及び面接等により行う。
- 2 前項の規定にかかわらず、教授会が認めたときは、面接等を省略することができる。

(履修の時期)

第6条 履修の許可は、学期の初めに行う。

(期間)

第7条 履修の期間は、履修を許可された授業科目の開講期間とする。

(履修科目)

第8条 履修を許可する授業科目は、選考の都度教授会が定める。

(試験)

第9条 科目履修生は、履修した授業科目について試験を受けることができる。

(単位修得証明書)

第10条 科目等履修生に対しては、前条の試験に合格した授業科目について、単位修得証明書を交付する。

(許可の取消)

第11条 科目等履修生に不都合な行為があったときは、教授会の議を経て、履修の許可を取り消すことがある。

(雑則)

第12条 この規程に定めるもののほか、この規程の実施に関し必要な事項は、教授会が定める。

附 則

この規程は、平成6年4月1日から施行する。

[制定理由]

科目等履修生の入学資格、出願資格、選考方法等を、定めるものである。

◇神戸大学大学院文学研究科規則の一部を改正する規則の一部を改正する規則

(平成6年3月31日制定)

改正要点

附則を改めたこと。

神戸大学大学院文学研究科規則の一部を改正する規則の一部を改正する規則

神戸大学大学院文学研究科規則の一部を改正する規則(平成5年3月26日制定)の一部を次のように改正する。

附則第3項中「及び別表第2」を削る。

附 則

この規則は、平成6年3月31日から施行し、改正後の神戸大学大学院文学研究科規則の一部を改正する規則の規定は、平成5年4月1日から適用する。

◇神戸大学大学院文学研究科規則の一部を改正する規則

(平成6年3月31日制定)

改正要点

- 1. 教育研究分野に地理学を加えたこと。
- 2. 授業科目を整備したこと。

神戸大学大学院文学研究科規則の一部を改正する規則

神戸大学大学院文学研究科規則(昭和55年3月31日制定)の一部を次のように改正する。

別表第1中「西洋史学」を「西洋史学、地理学」に改める。

別表第2中

「西洋現代史演習」を

「西洋現代史演習
人文地理学特殊研究
人文地理学演習 に、
人文地理学特殊研究
人文地理学演習」

「応用言語学演習」を

「応用言語学演習
自然言語処理演習」に、

「地理学特殊研究
地理学演習」を

「景観文化財学特殊研究
景観文化財学演習」に改める。

附 則

- 1 この規則は、平成6年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行の際、改正前の神戸大学大学院文学研究科規則の規定により既に履修した授業科目及び修得した単位は、改正後の神戸大学大学院文学研究科規則の規定により履修し、修得したものとみなす。
- 3 この規則施行の際現に在学する者については、改正後の別表第1の規定にかかわらず、なお従前の例による。

◇神戸大学大学院医学研究規則の一部を改正する規則

(平成6年4月1日制定)

改正要点

授業科目を整備したこと。

神戸大学大学院医学研究規則の一部を改正する規則

神戸大学大学院医学研究規則(昭和55年3月27日制定)の一部を次のように改正する。

別表主科目の項中「免疫学」を「感染症学」に改め、

同表中

臨床検査医学	講義 演習 実験 実習	3 3 12	6	講義 演習 実験 実習	2 2 2	※	4 2	講義 実験 実習	2 2
代謝・栄養学	講義 演習 実験 実習	3 3 12	6	講義 演習 実験 実習	2 2 2	※	4 2	講義 実験 実習	2 2
病態情報学	講義 演習 実験 実習	3 3 12	6	講義 演習 実験 実習	2 2 2	※	4 2	講義 実験 実習	2 2

を

臨床検査医学	講義 演習 実験 実習	3 3 12	6	講義 演習 実験 実習	2 2 2	※	4 2	講義 実験 実習	2 2
病態情報学	講義 演習 実験 実習	3 3 12	6	講義 演習 実験 実習	2 2 2	※	4 2	講義 実験 実習	2 2

に改める。

附 則

- 1 この規則は、平成6年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行の際現に在学する者については、なお従前の例による。

◇神戸大学大学院理学研究科修士課程外国人特別学生入学選考規程を廃止する規程

(平成6年3月31日制定)

神戸大学大学院理学研究科修士課程外国人特別学生入学選考規程を廃止する規程

神戸大学大学院理学研究科修士課程外国人特別学生入学選考規程(昭和46年1月20日制定)は、廃止する。

附 則

この規程は、平成6年4月1日から施行する。

〔廃止理由〕

理学研究科が廃止されることに伴い、廃止するものである。

◇神戸大学大学院工学研究科修士課程外国人特別学生入学選考規程を廃止する規程

(平成6年3月31日制定)

神戸大学大学院工学研究科修士課程外国人特別学生入学選考規程を廃止する規程
神戸大学大学院工学研究科修士課程外国人特別学生入学選考規程(昭和63年2月2日制定)は、廃止する。

附則

この規程は、平成6年4月1日から施行する。

〔廃止理由〕

工学研究科が廃止されることに伴い、廃止するものである。

◇神戸大学大学院農学研究科修士課程外国人特別学生入学選考規程を廃止する規程

(平成6年3月31日制定)

神戸大学大学院農学研究科修士課程外国人特別学生入学選考規程を廃止する規程
神戸大学大学院農学研究科修士課程外国人特別学生入学選考規程(平成4年2月4日制定)は、廃止する。

附則

この規程は、平成6年4月1日から施行する。

〔廃止理由〕

農学研究科が廃止されることに伴い、廃止するものである。

◇神戸大学学位規程経営学研究科細則の一部を改正する細則

(平成6年3月31日制定)

改正要点

- 1. 論文の提出期限を改めたこと。
- 2. 試問の範囲から外国語を除いたこと。

神戸大学学位規程経営学研究科細則の一部を改正する細則

神戸大学学位規程経営学研究科細則(昭和36年11月8日制定)の一部を次のように改正する。

第2条第1項中「12月20日」を「1月20日」に、

「7月15日」を「7月31日」に改める。

第3条第1項中「7月1日から7月10日」を「7月21日から同月31日」に、「12月1日から12月10日」を「1月10日から同月20日」に改める。

第4条第1項中「7月15日」を「7月31日」に改める。

第6条第1項中「及び外国語」を削り、同条第2項から第4項までを削る。

第7条中「及び外国語の種類」を削る。

附則

この細則は、平成6年4月1日から施行する。

◇神戸大学金庫管守規程等の一部を改正する規程

(平成6年3月31日制定)

改正要点

- 1. 神戸大学金庫管守規程の一部改正
金庫管守責任者を改めたこと。
- 2. 神戸大学債権管理及び収入事務取扱規程の一部改正
 - ① 部局として、教養部を削ったこと。
 - ② 債権通知事務担当者を改めたこと。
- 3. 神戸大学旅費支給規程の一部改正
部局として、教養部を削ったこと。

神戸大学金庫管守規程等の一部を改正する規程を次のように定める。

平成6年3月31日

神戸大学長 鈴木正裕

神戸大学金庫管守規程等の一部を改正する規程

(神戸大学金庫管守規程の一部改正)

第1条 神戸大学金庫管守規程(昭和53年3月10日制定)の一部を次のように改正する。

別表管守責任者の欄中「経理課専門職員」を「出納掛長」に、「出納掛長」を「経理課専門職員(歳入徴収担当)」に改める。

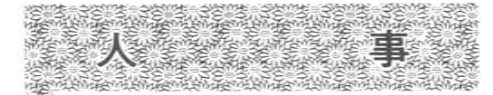
(神戸大学債権管理及び収入事務取扱規程の一部改正)

第2条 神戸大学債権管理及び収入事務取扱規程(昭和46年6月12日制定)の一部を次のように改正する。

別表第1中教養部の項を削る。

別表第2通知事務担当者の欄中「出納掛長」を「経理課専門職員(歳入徴収担当)」に改める。

(神戸大学旅費支給規程の一部改正)



◇異動
教育職員

所属部局 官 職	氏 名	発令 月 日	異 動 内 容 (異動前の所属官職)
副 学 長	小 林 哲 夫	4. 1	命(経営学部教授)
"	多 淵 敏 樹	"	"(工学部教授)
附属図書館 (医学部分館長)	岡 田 安 弘	3.31	併任(医学部教授)
神戸大学長	鈴 木 正 裕	4. 1	免(附属図書館長事務取扱)
(附属図書館長)	下 井 隆 史	"	併任(法学部教授)
(副館長人文・ 社会学系図書館 担当)	新 庄 浩 二	"	命(経済学部教授)
バイオシ グナル研 究セン ター			
助 手	黒 田 俊 一	4. 1	採用
大 学 教 育 研 究 セ ン タ ー			
センター長	後 藤 博 彌	4. 1	3月31日限り停年(教授)
講 師	多 淵 敏 樹	"	併任(工学部教授)
	山 内 乾 史	"	昇任(広島大学大学教育研究センター助手)
留 学 生 セ ン タ ー			
教 授	西 出 郁 代	4. 1	採用
助 教 授	瀬 口 郁 子	"	昇任(講師)
"	中 西 泰 洋	"	"()
文 学 部			
	久 保 敦 子	3.31	辞職(助手)
	片 山 博 子	"	"()
	木 内 孝	4. 1	3月31日限り停年(教授)
	長谷川 善 計	"	"()
	熱 田 公	"	"()
	小 林 萬 治	"	"()
評 議 員	真 方 忠 道	4. 1	併任(教授)
"	山 縣 熙	"	"()

哲学科長	向井 守	4.1	併任(教授)	教 諭	西本直美	3.31	退職(養護教諭)
史学科長	田中真吾	"	"()	"	姫野俊幸	4.1	採用
文学科長	山田敬三	"	"()	"	西 勝巳	"	"
教 授	松嶋隆二	4.1	昇任(助教授)	"	若生雅史	"	"
"	渡邊孔二	4.1	採用	"	中山孝蔵	"	"
助 教授	松田浩則	4.1	転任(静岡大学教養部助教授)	"	大和一哉	"	"
助 手	田中久子	4.1	採用	"	上島克己	"	"
"	甲斐晶子	"	"	"	藤本雅司	"	"
国際文化学部	原 克	3.31	退職(助教授)	養護教諭	佐々木康子	"	"
発達科学部				(附属住吉中学校)			
	綿貫 勝	3.31	退職(助教授)		森田幸子	3.31	退職(教諭)
	古厩勝彦	4.1	3月31日限り停年(教授)		櫻井圭一	"	"()
	竹林信雄	"	"()		長瀬 晶	"	"()
	角谷俊二	4.1	出向[佐賀大学教育学部教授](教授)		大河 進	"	"()
人間発達科学科長	土井捷三	"	併任(教授)	教 諭	長岡英男	4.1	採用
人間環境科学科長	榭見和孝	"	"()	"	渡邊司幸	"	"
人間行動・表現科学科長	中村茂隆	"	"()	"	谷口孝次	"	"
教 授	二宮厚美	"	昇任(助教授)	"	小野光良	"	"
講 師	平山洋介	"	"(工学部教務職員)	"	大曲美佐子	"	"
"	澤 宗則	"	"(広島大学総合科学部助手)	"	増本匡保	"	"
(附属人間科学研究センター)				(附属明石小学校)			
センター長	野上智行	"	併任(教授)	教 諭	新野明彦	3.31	退職(教諭)
(附属住吉小学校)				"	二井 明	"	"()
	山下准史	3.31	退職(教諭)	教 諭	中西治	4.1	採用
	上本准司	"	"()	"	岸本裕希	"	"
	温井久美	"	"()	(附属幼稚園)			
	天宅 宏	"	"()	教 頭	吉田昌子	3.31	退職(教頭)
	山本幸夫	"	"()	教 諭	奥山登美子	4.1	昇任(教諭)
	横山勝彦	"	"()	(附属養護学校)	洞井由貴子	"	採用
	前田晴夫	"	"()	高等部主事	茶谷紀元	3.31	退職(教頭)
				教 頭	阿曾容子	"	"(教諭)
					坂東 章	"	"()
					三木一平	4.1	命(教諭)
					津田充幸	"	昇任(教諭)免(高等部主事)

教 諭	井上多恵子	4.1	採用	助 手	西田真実	4.1	採用
"	中山卓也	"	"	"	皆吉朋子	"	"
"	立中泰輔	"	"	経営学部			
法 学 部					河地史子	3.31	退職(助手)
	藤井知佐	3.31	退職(助手)		中塩真希子	"	"()
	三木新子	"	"()		水島一也	4.1	3月31日限り停年(教授)
	青井章子	"	"()		高田正淳	"	"()
	高木多喜男	4.1	3月31日限り停年(教授)		晴水善淳	"	"(助教授)
	小原喜雄	"	"()	学 部 長	宮下國生	"	併任(教授)
	道垣内弘人	"	出向[東京大学教養学部助教授](助教授)	夜間学部主事	本多佑三	"	"()
学 部 長	三井 誠	"	併任(教授)	経営学科長	榊原茂樹	"	"()
夜間学部主事	福永有利	"	"()	会計学科長	谷 武幸	"	"()
教 授	久米郁男	"	昇任(助教授)	市場システム学 科 長	石井淳蔵	"	"()
"	酒卷 匡	"	"()	国際経営環境学科長	黒田全紀	"	"()
"	高田裕成	"	採用	教 授	金井壽宏	"	昇任(助教授)
"	小室程夫	"	"	"	岡部孝好	"	採用
助 教授	黒沼悦郎	"	転任(名古屋大学法学部助教授)	"	古賀智敏	"	"
経 済 学 部				講 師	上林憲雄	"	昇任(助手)
	香川厚子	3.31	退職(助手)	助 手	真穂 光	"	採用
	粉川葉子	"	"()	"	稲垣昌代	"	"
	平山純子	"	"()	理 学 部			
	鎌足洋子	"	"()		北川 円	3.16	育児休業(助手)
	大野喜久之輔	4.1	3月31日限り停年(教授)		細川藤次	4.1	3月31日限り停年(教授)
	中村一雄	"	"()		岸本昇三	"	"()
	弘岡正明	"	"()		熊野 茂	"	"(助教授)
	松林洋一	"	出向[和歌山大学経済学部講師](助手)		宇井忠英	"	出向[北海道大学理学部教授](教授)
夜間学部主事	植松忠博	"	併任(教授)		本河光博	"	出向[東北大学金属材料研究所教授](教授)
教 授	大津定美	"	採用	学 部 長	位田正邦	"	併任(教授)
助 教授	中西訓嗣	"	昇任(講師)	数学科長	樋口保成	"	"()
"	羽森茂之	"	採用	物理学科長	難波孝夫	"	"()
助 手	青木浩介	"	"	化学科長	世良 明	"	"()
"	清水知美	"	"	生物学科長	湯木昭八郎	"	"()
"	河田友利子	"	"				
"	小川香奈江	"	"				

地球惑星科学科	宮田隆夫	4.1	併任(教授)
助教授	中川義次	"	昇任(東京大学理学系研究科助手)
助手	馬場知哉	"	臨時的任用
医学部			
	津田晃孝	3.31	退職(助手)
	太田稔明	"	"()
	田中宏和	"	"()
	堀尾光三	"	"()
	山本良二	"	"()
	田中千賀子	4.1	3月31日限り停年(教授)
	本間守男	"	"()
	山口延男	"	"()
	高井義美	"	出向[大阪大学医学部教授](教授)
	貝淵弘三	"	"[奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科教授](助教授)
	足立秀治	"	"[国立姫路病院放射線科医長](講師)
	佐々木卓也	"	"[大阪大学医学部助手](助手)
評議員	岡田安弘	"	併任(教授)
"	斎藤洋一	"	"()
講師	三尾隆彌	"	昇任(助手)
"	廣田省三	"	配置換(医学部附属病院講師)
助手	糸氏英一郎	"	"(医学部附属病院助手)
"	前田均	"	"()
"	董凱	"	採用
(附属医学研究国際交流センター)	佐藤茂秋	4.1	併任(教授)
医学部附属病院			
助手	安積淳	3.16	採用
	角田雅也	3.31	退職(助手)
	桑田陽一郎	"	"()
	山田秀樹	"	"()

講師	山崎克人	4.1	昇任(医学部助手)
助手	中田裕久	"	採用
"	松本真一	"	"
助手	高木正	"	採用
放射線科医局長	糸氏英一郎	"	命(医学部助手)
	"	"	免(放射線科外来医長)
放射線科外来医	楠本昌彦	"	命(助手)
講師	今中一文	"	免(放射線科医局長)
(中央検査部)	尾原秀史	"	併任(医学部教授)
部長	尾原秀史	"	"()
(輸血部)	尾原秀史	"	"()
部長	尾原秀史	"	"()
工学部			
	宇摩谷教明	3.31	退職(教授)
	篁源亮	4.1	3月31日限り停年(教授)
	金治幸雄	"	"()
	松本治彌	"	"()
学部長	片岡邦夫	"	併任(教授)
教授	多淵敏樹	"	"(学部長)
建設学科長	松本衛	"	併任(教授)
電気電子工学科長	西野種夫	"	"()
機械工学科長	薦原道久	"	"()
応用化学科長	久保田博信	"	"()
情報知能工学科長	池田雅夫	"	"()
教授	竹内寛	"	昇任(信州大学工学部助教授)
"	福田秀樹	"	採用
助教授	松田秀雄	"	昇任(講師)
"	藤居義和	"	"(京都大学工学部助手)
(附属土地造成工学研究施設)	川谷健	"	併任(教授)
農学部			
	尾崎勲司	4.1	3月31日限り停年(教授)
	西川欣一	"	"()

	東順三	4.1	3月31日限り停年(教授)
	山口禎	"	"()
	田村憲司	"	出向[筑波大学応用生物化学系講師](助手)
学部長	岩崎照雄	"	併任(教授)
応用動物学	水上雄三	"	"()
植物資源学	保田茂	"	"()
生産環境制御学	金田忠吉	"	"()
生物機能学	西川勲	"	"()
生産環境情報学	山本博昭	"	"()
教授	加古敏之	"	昇任(助教授)
"	安田武司	"	"()
"	石田陽博	"	"()
助手	万年英之	"	採用
"	西藤岳彦	"	"
"	庄司浩一	"	"
大学院自然科学研究科			
	遠州尋美	3.31	退職(助手)
	ニヤルバアナンガ	"	"()
助手	李騰雁	4.1	採用
"	白井康仁	"	"
"	金辰旭	"	"
大学院国際協力研究科			
教授	チョウヤンリン	4.1	採用
"	内田康雄	"	"
"	香川孝三	"	"
"	土屋英雄	"	"
助教授	都丸潤子	"	配置換(法学部助教授)
助手	佐藤千鶴	"	採用
"	富永純枝	"	"
"	森山美穂子	"	"
"	柳口未来	"	"
経済経営研究所			
	鎌田香織	3.31	退職(助手)

	中原昭宏	3.31	退職(助手)
	山本泰督	4.1	3月31日限り停年(教授)
所長	吉原英樹	"	併任(教授)
教授	下村和雄	"	昇任(助教授)
"	後藤純一	"	"()
助教授	延岡健太郎	"	採用
助手	清原かおり	"	"
(附属経営分析文庫センター)	矢倉伸太郎	3.31	退職(助教授)
センター長	吉原英樹	4.1	併任(教授)
医療技術短期大学部			
	佐藤和子	3.31	退職(助手)
	松本比佐江	4.1	3月31日限り停年(教授)
	市橋則明	"	出向[京都大学医療技術短期大学部助教授](助手)
教授	村田恵子	"	昇任(助教授)
助教授	平田総一郎	"	"(講師)
助手	井上三千世	"	転任(国立神戸病院看護部助産婦)

事務系職員			
所属部局 官職	氏名	発令 年月日	異動内容 (異動前の所属官職)
事務局	菊川 治	4.1	出向 [東京医科歯科大学事務局長] (事務局長)
事務局長	高橋 一之	"	配置換 (東京農工大学事務局長)
事務局付	永井 浩一	"	" (農学部事務局長)
[庶務部]	田中 勇	"	出向 [東京工業大学庶務部長] (庶務部長)
庶務部長	黒田 定男	"	配置換 (徳島大学庶務部長)
(庶務課)	風間 國康	"	出向 [東北大学庶務部庶務課長] (庶務課長)
庶務課長	松岡 憲雄	"	配置換 (国文学研究資料館管理部庶務課長)
課長補佐	南木 秀昭	"	" (人事課課長補佐)
"	平井 孝行	"	昇任 (総務掛長)
専門職員	榎原 千鶴子	"	" (総務掛秘書主任)
"	高橋 健	"	配置換 (発達科学部経理掛長)
"	岩城 良一	"	昇任 (人事課給与掛給与主任)
総務掛長	小関 和俊	"	配置換 (" 職員掛長)
"	白川 和弘	"	出向 [兵庫教育大学教務課学術国際交流係留学生主任] (学術掛学術主任)
大学院総務掛庶務主任	井口 美津子	"	配置換 (農学部庶務掛庶務主任)
文部事務官	神原 由美子	"	" (工学部文部事務官)
"	笠原 真人	"	" (理学部 ")
"	鍛治 正観	"	" (発達科学部 ")
"	加来 恵太	"	" (留学生課 ")
(人事課)	課長補佐 松井 睦治	4.1	配置換 (兵庫教育大学庶務課課長補佐)
専門職員 (命) 専門員	城谷 忠澄	"	" (任用掛長)
職員掛長	今雪 信雄	"	" (経営学部庶務掛長)
任用掛長	山尾 均	"	" (理学部 ")
任用掛主任	木村 功	"	昇任 (人事課文部事務官)
福祉掛 福祉主任	小紫 裕正	"	" (発達科学部 ")
文部事務官	岡本 安正	"	転任 (兵庫教育大学庶務課文部事務官)
"	濱本 浩司	"	配置換 (医学部総務課文部事務官)
"	新居 昌明	"	" (庶務課文部事務官)
"	佐々木 基充	"	" (国際文化学部文部事務官)
"	新田 祐子	"	採用
(留学生課)	専門員 吉岡 矜持	"	配置換 (国際文化学部庶務掛長)
留学生センター 掛長	井村 和彦	"	昇任 (人事課福祉掛福祉厚生主任)
留学生掛 留学生主任	藤原 茂樹	"	転任 (明石工業高等専門学校庶務課人事係給与主任)
(国際主幹)	文部事務官 高木 礼子	"	採用
[経理部]	(主計課)		
総務掛 総務主任	西橋 英夫	"	配置換 (経理課出納掛出納主任)
文部事務官	三木 達行	"	" (工学部文部事務官)
"	"	"	併任 (文部省大臣官房文教施設部計画課)
"	北村 孝雄	"	配置換 (発達科学部文部事務官)
"	中尾 敏明	"	" (経営学部文部事務官)
(経理課)	課長補佐 松岡 實夫	3.16	昇任 (情報処理掛長)

	井上 正広	3.16	辞職 (文部事務官)
	松岡 實夫	4.1	出向 [金沢大学経理部情報処理課長] (課長補佐)
課長補佐	田中 宏彌	"	配置換 (医学部医事課課長補佐)
専門職員	長尾 和弘	"	" (農学部会計掛長)
情報処理掛長	寺田 明	"	昇任 (主計課総務掛総務主任)
共済組合掛長	正井 樹	"	配置換 (発達科学部附属養護学校事務掛長)
出納掛支出主任	畑 基	"	昇任 (主計課文部事務官)
" 収入主任	東尾 政夫	"	" (医学部医事課文部事務官)
給与掛給与主任	坂口 秀雄	"	転任 (明石工業高等専門学校学生課教務係教務主任)
共済組合掛 共済組合主任	藤田 崇	"	昇任 (医学部管理課文部事務官)
大学院会計掛 大学院会計主任	阪下 隆治	"	" (工学部文部事務官)
	小松 敬	"	出向 [岡山大学経理部経理課文部事務官] (文部事務官)
文部事務官	佐々木 英二	"	配置換 (主計課文部事務官)
"	佐良 俊久	"	" (医学部管理課文部事務官)
"	中出 麻紀	"	" (")
"	池田 幸治	"	併任 (文部省高等教育局大学課)
"	日下 理恵	"	採用
"	佐竹 文	"	"
[施設部]	(企画課)		
工事経理掛長	高井 進	"	配置換 (医学部管理課用度第一掛長)
工事経理掛 工事経理主任	中間 一巳	"	昇任 (企画課文部事務官)
(建築課)	岡本 保彦	"	出向 [兵庫教育大学施設課文部技官] (文部技官)
文部技官	松尾 多代子	"	採用
(設備課)	岸本 芳明	4.1	出向 [京都工芸繊維大学施設課文部技官] (文部技官)
文部技官	真謝 武美	"	採用
学生部	竹内 實	4.1	出向 [東京大学学生部次長] (学生部次長)
学生部次長	細野 浩一	"	配置換 (大阪教育大学補導部次長)
(学生課)	山本 俊介	"	出向 [九州大学厚生課長] (学生課長)
学生課長	新見 博三	"	配置換 (厚生課長)
課長補佐	藤本 英喜	"	昇任 (庶務部留学生課専門員)
専門職員 (命) 専門員	池内 三郎	"	配置換 (厚生課厚生企画掛長)
専門職員	小林 茂	"	配置換 (課外活動掛長)
総務掛長	増田 繁一	"	" (厚生課専門職員)
(厚生課)	厚生課長 田北 恵治	"	配置換 (鹿児島大学厚生課長)
専門職員 (命) 専門員	生田 多加雄	"	" (学生課総務掛長)
専門職員	水谷 博	"	配置換 (寮務掛長)
"	三金 康宏	"	" (留学生課留学生センター掛長)
厚生企画掛長	清水 信浄	"	" (発達科学部教務掛長)
"	藤原 千年	3.31	3月30日限り退職 (技能補佐員)
(入試課)	大塩 進也	4.1	出向 [岐阜大学厚生課長] (入試課長)
入試課長	森口 武雄	"	配置換 (詫間電波工業高等専門学校学生課長)
文部事務官	仲 俊之	"	" (法学部文部事務官)
"	樋口 秀樹	"	" (農学部 ")
総合情報処理センター	磯崎 功	4.1	配置換 (医学部医事課文部事務官)

事務補佐員	辻口 由香里	3.31	3月30日限り退職 (事務補佐員)
	陰山 庸子	4.1	採用
大学教育研究センター			
	田中和紀	3.11	退職(事務補佐員)
	立花有紀	3.18	"(技術補佐員)
事務補佐員	清水文	4.1	採用
技術補佐員	浅野未来	"	"
附属図書館			
事務部長	高橋 柏	4.1	出向[筑波大学図書館部長](事務部長)
	熊谷俊夫	"	昇任(筑波大学図書館部情報サービス課長)
(情報管理課)			
	佐田忠鴻	"	出向[鹿児島大学附属図書館事務部長](情報管理課長)
情報管理課長	伊藤祐三	"	配置換(山形大学附属図書館情報管理課長)
管理掛長	松本敏幸	"	転任(医療技術短期大学部会計掛長)
情報管理第三掛長	原田賢次	"	"(明石工業高等専門学校学生課図書係長)
管理掛庶務主任	岸本博文	"	配置換(経済経営研究所庶務掛人事主任)
情報管理第一掛情報管理主任	廣森孝子	"	命(情報管理第三掛情報管理主任(命))
情報管理第二掛	岡平周司	"	命(情報サービス課情報サービス第二掛情報サービス主任(命))
"	福西まり子	"	命(情報管理課文部事務官)
情報管理第四掛	吉田富江	"	命(")
	湖内夏夫	"	出向[明石工業高等専門学校学生課図書係長](文部事務官)
文部事務官	渡辺由佳	"	配置換(情報サービス課文部事務官)
"	篠栗伸一	"	"(")

(情報サービス課)			
	松本洋子	3.31	3月30日限り退職 (事務補佐員)
情報サービス第五掛情報サービス主任	西山智子	"	退職(文部事務官)
文部事務官	京奥真弓	4.1	命(情報サービス課文部事務官)
	石坂泰郎	"	配置換(情報管理課文部事務官)
"	田原勝典	"	転任(千葉大学附属図書館情報サービス課文部事務官)
"	渡邊隆弘	"	配置換(情報管理課文部事務官)
文学部			
文部事務官	藤田祐子	3.17	職務復帰(育児休業)
事務長	谷川岩雄	4.1	昇任(庶務課課長補佐)
教務学生掛学生主任	堀幹夫	"	配置換(工学部教務学生掛教務主任)
文部事務官	水野和彦	"	"(医学部医事課文部事務官)
	大坪幸代	3.31	3月30日限り退職 (事務補佐員)
事務補佐員	稲田亜希子	4.1	採用
国際文化学部			
庶務掛長	岩田博	3.31	定年退職(作業員)
	杉澤満	4.1	配置換(医学部総務課職員掛長)
会計第二掛長	新勝彦	"	昇任(経理課共済組合掛共済組合主任)
教務学生掛第一掛長	原實	"	配置換(第二課程掛長)
教務学生掛第三掛長	藤原義夫	"	昇任(医療技術短期大学部教務学生掛教務主任)
	岩見浩二	"	出向[兵庫教育大学教務課学術国際交流掛長](庶務掛人事主任)
庶務掛人事主任	高橋晶子	"	配置換(法学部庶務掛人事主任)
教務学生掛第三掛学生主任	玉田俊幸	"	"(第二課程掛学生主任)

	岡部 均	4.1	出向[明石工業高等専門学校庶務課庶務係庶務主任](文部事務官)
	藤中 亮	"	"["] " " 学生課 " " 学生係学生主任 " ")
文部事務官	中野下 勉	"	配置換(人事課文部事務官)
"	関口 希代子	"	"(工学部)
"	宮下 圭一	"	"(学生課)
"	松本 亘	"	"(経済学部)
	杉山 早苗	3.31	3月30日限り退職 (事務補佐員)
事務補佐員	高見 さなえ	4.1	採用
発達科学部			
	高橋 登	3.31	定年退職(事務長)
	平安植熊	"	"(警務員)
事務長	山添 孝	4.1	配置換(理学部事務長)
専門職員(命)専門員	堀毛 雅章	"	"(庶務掛長)
庶務掛長	関 邦夫	"	"(附属明石校事務掛長)
経理掛長	平山 三雄	"	"(医学部学務課学部学生掛長)
教務掛長	門野 義喜	"	"(経営学部教務学生掛長)
学生掛長	西山 安彦	"	"(国際文化学部教務学生第一掛長)
庶務掛人事主任	霞 未 悟	"	昇任(経理課文部事務官)
学生掛厚生主任	管 政 裕	"	配置換(文学部教務学生掛学生主任)
文部事務官	野々宮 哲宏	"	"(医学部管理課文部事務官)
	木山 洋子	3.30	3月29日限り退職 (教務補佐員)
	黒田 晴子	"	"(")
	永田 美津子	"	"(")
教務補佐員	吉田 夏江	4.1	採用
"	柏木 治美	"	"

(附属住吉校)			
事務掛長	平山 律子	4.1	昇任(農学部会計掛物品管理主任)
(附属明石校)			
事務掛長	中井 啓介	"	昇任(入試課教務掛教務主任)
事務掛総務主任	柳 暁美	"	"(兵庫教育大学学校教育研究センター文部事務官)
	延賀 久美	3.23	3月22日限り退職 (臨時用務員)
(附属養護学校)			
事務掛長	藤田 芳和	4.1	昇任(医学部学務課大学院学生掛教務主任)
法学部			
	鳥野 進	3.31	定年退職(事務長)
	松本 光三	"	"(警務員)
	畑 浩一	"	退職(会計掛長)
事務長	石岡 浄一郎	4.1	昇任(庶務課課長補佐)
会計掛長	後藤田 益弘	"	配置換(企画課工事管理掛長)
庶務掛庶務主任	井口 和彦	"	昇任(法学部文部事務官)
教務学生掛教務主任	宮本文子	"	配置換(経営学部教務学生掛厚生主任)
文部事務官	木澤 高	"	"(庶務課文部事務官)
"	中満 航一	"	"(経理課)
経済学部			
事務長	藤原 克人	3.31	定年退職(事務長)
	上本 昇	4.1	配置換(文学部事務長)
事務長補佐	松田 宏	"	昇任(庶務課専門職員(命)専門員)
教務掛大学院教務主任	古畑 薫	"	配置換(総合情報処理センター業務掛情報処理主任)
教務掛学部教務主任	木本 孝美	"	昇任(経済学部文部事務官)
学生掛学生主任	根岸 松子	"	配置換(厚生課寮務掛寮務主任)
文部事務官	向井 悟	"	"(理学部文部事務官)

	古澄愛子	3.31	3月30日限り退職 (事務補佐員)
経営学部			
庶務掛長	甲俊章	4.1	昇任(人事課任用 掛任用主任)
教務学生掛長	足立勇	"	配置換(発達科学 部学生掛長)
庶務掛 庶務主任	金谷積計	"	昇任(経営学部文 部事務官)
文部事務官	山本幸夫	"	配置換(農学部 ")
"	有働雄二	"	" (入試課 ")
理学部			
事務長	藤田一郎	4.1	昇任(庶務課課長 補佐)
庶務掛長	佐古田義隆	"	転任(兵庫教育大 学庶務課人事係長)
会計掛 契約主任	西村信子	"	配置換(附属明石 校事務掛総務主任)
"	福山麻梨子	"	" (医学部管 理課用度第一掛物 品管理主任)
物品管理主任			
教務学生掛 教務主任	安政修治	"	" (国際文化 学部教務学生第二 掛履修指導主任)
文部事務官	上村恭徳	"	" (人事課文 部事務官)
"	八嶋政行	"	転任(明石工業高 等専門学校学生課 文部事務官)
医学部			
橋本寿美	3.31	3月30日限り退職 (事務補佐員)	
山口結花	"	(")	
事務補佐員 (事務部)	柴田吏佐	4.1	採用
名村元一	3.31	定年退職(事務部 次長)	
事務部次長	本田信一	4.1	昇任(岡山大学医 学部附属病院総務 課長)
(総務課)			
職員掛長	萩阪政雄	"	転任(兵庫教育大 学教務課学術国際 交流係長)
	葛原政志	"	出向[淡路青年の 家庶務課庶務係長] (企画調査掛企画 調査主任)

	千同宣彦	4.1	出向[兵庫教育大 学庶務課人事係長] (人事掛人事主任)
庶務掛 渉外主任	青木恭子	"	転任(医療技術短 期大学部庶務掛庶 務主任)
企画調査掛 企画調査主任	吉田清孝	"	" (明石工業高 等専門学校庶務課 庶務係庶務主任)
人事掛 人事主任	東善和	"	昇任(人事課文 部事務官)
"	蘆田壽	"	" (総務課文 部事務官)
調査主任	宮原孝一	"	出向[兵庫教育大 学庶務課文部事務 官](文部事務官)
文部事務官	中尾陽子	"	配置換(人事課文 部事務官)
"	山本浩嗣	"	採用
"	吉井栄子	3.31	3月30日限り退職 (事務補佐員)
事務補佐員	森下紀子	4.1	採用
"	石橋雅子	"	"
(管理課)			
大宅容	"	"	出向[大阪大学医 学部附属病院管理 課課長補佐](課 長補佐)
課長補佐	河内克弘	"	配置換(京都大学 医学部附属病院管 理課課長補佐)
"	森健治	"	出向[兵庫教育大 学会計課課長補佐] (専門職員(命)專 門員)
専門職員 (命)専門員	高木一成	"	配置換(附属図書 館情報管理課管理 掛長)
用度第一掛長	米田啓一	"	" (工学部用 度掛長)
司計掛 決算主任	石坂雅志	"	昇任(管理課文 部事務官)
経理掛 経理主任	上田一幸	"	配置換(医事課医 事掛医事主任)
用度第一掛 物品管理主任	奥田都	"	" (理学部会 計掛物品管理主任)
環境整備掛 環境整備主任	藤本一光	"	" (医事課収 入掛調査統計主任)
文部事務官	佐間野俊英	"	採用
"	山口秀司	"	"
事務補佐員	石井麻由美	"	"

(学務課)			
学部学生掛長	西堂博和	4.1	配置換(発達科学 部附属住吉校事務 掛長)
研究協力掛 調査主任	井上洋子	"	昇任(学務課文 部事務官)
学部学生掛 学生主任	久保田治子	"	" (")
文部事務官	吉岡智明	"	配置換(工学部文 部事務官)
(医事課)			
杉本茂子	3.31	定年退職(外来掛 内科系主任)	
北野君子	"	" (医療情 報処理掛カルテ整 理主任)	
久本純夫	4.1	出向[岡山大学医 学部附属病院管理 課長](医事課長)	
医事課長	福永淳	"	配置換(岡山大学 厚生課長)
課長補佐	藤本幸男	"	昇任(医事課専門 職員(命)専門員)
専門職員	伊藤末博	"	配置換(入院掛長)
入院掛長	江本一行	"	" (経理課共 済組合掛長)
外来掛 内科系主任	中村康子	"	" (入院掛請 求審査主任)
"	池ノ上邦夫	"	昇任(国際文化学 部文部事務官)
入院掛 国保計算主任	池田至成	"	" (経済経営研 究所文部事務官)
医療福祉掛 医療福祉主任	細江清子	"	配置換(入院掛国 保計算主任)
収入掛 調査統計主任	黒田嘉昭	"	" (管理課経 理掛経理主任)
医療情報処理掛 カルテ整理主 任	西堂榮子	"	" (医療福祉 掛医療福祉主任)
	田中省吾	"	出向[明石工業高 等専門学校会計課 文部事務官](文 部事務官)
文部事務官	米原武志	"	配置換(発達科学 部文部事務官)
"	和田健志	"	" (経理課 ")
文部事務官	高下義徳	"	採用
"	寺山静子	"	"
"	岩本智裕	"	"

	廣谷智子	3.31	3月30日限り退職 (事務補佐員)
事務補佐員	水島加奈子	4.1	採用
"	水口朋子	"	"
"	久保井育子	"	"
(附属動物実験 施設)			
文部技官	米田謙一	"	配置換(動物飼育 員)
"	猿木進二	"	" (")
"	片山誠司	"	" (")
医学部附属 病 (中央検査部)			
渡邊静子	3.31	定年退職(作業員)	
三島夫美子	"	辞職(臨床検査副 技師長)	
三原克之	"	定年退職(生理機 能検査部門臨床檢 査主任技師)	
林幸子	"	辞職(臨床検査技 師)	
臨床検査 副技師長	富田明彦	4.1	昇任(生体成分檢 査部門臨床検査主 任技師)
微生物・細胞検査 部門臨床検査 主任技師	光田篤司	"	配置換(生体成分 検査部門臨床検査 主任技師)
臨床検査 副技師長	"	"	命
生理機能検査 部門臨床検査 主任技師	中村正邦	"	配置換(サテライト 検査部門臨床檢 査主任技師)
微生物・細胞検査 部門臨床検査 主任技師	林伸英	"	昇任(臨床検査技 師)
サテライト 検査部門臨床 検査主任技師	中町祐司	"	" (")
臨床検査技師	岩崎恵子	"	採用
"	岡崎葉子	"	"
"	野中美由起	"	"
田宮早美	3.31	3月30日限り退職 (事務補佐員)	
岡崎葉子	"	"	(技術補佐員)
野中美由紀	"	"	(")
岩崎恵子	"	"	(")

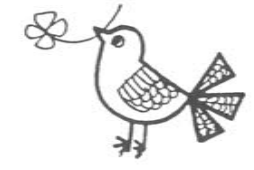
技能補佐員	武内可奈	4.1	採用	佐藤明子	3.31	退職(看護婦)
"	山下祐子	"	"	塩田行子	"	"(")
(中央放射線部)				白石美幸	"	"(")
	小林久和	3.31	3月30日限り退職 (技術補佐員)	杉谷美代子	"	"(")
技能補佐員	西村友則	4.1	採用	高齊彩子	"	"(")
(病理部)				滝本由美	"	"(")
	高宮亜紀子	3.31	3月31日限り退職 (技術補佐員)	田中英子	"	"(")
技術補佐員	塚本龍子	4.1	採用	田中真夕美	"	"(")
(理学療法部)				田村和恵	"	"(")
	坂本年将	3.31	退職(理学療法士)	長久淑子	"	"(")
技能補佐員	木田晃弘	4.1	採用	塚田かずみ	"	"(")
(看護部)				畑美佐緒	"	"(")
	松浦千春	3.31	定年退職(看護婦長)	東深雪	"	"(")
	伊藤梅子	"	退職(副看護婦長)	福井成美	"	"(")
	鞍留知子	"	"(助産婦)	福川美穂子	"	"(")
	志賀英美	"	"(")	福間美知子	"	"(")
	橋本明美	"	"(")	榎戸敬子	"	"(")
	安井智恵子	"	"(")	松岡栄子	"	"(")
	赤松千加	"	"(看護婦)	水野恵	"	"(")
	蘆田浩美	"	"(")	峯ルミ	"	"(")
	阿部悦子	"	"(")	本池ゆり	"	"(")
	安東智美	"	"(")	山口典子	"	"(")
	梶谷直子	"	"(")	横山靖子	"	"(")
	石崎美貴	"	"(")	吉谷美保	"	"(")
	入江優子	"	"(")	米井章子	"	"(")
	岩田洋子	"	"(")	木場覚子	"	"(")
	岡田典子	"	"(")	喜田靖史	"	"(看護士)
	香川理沙	"	"(")	西本愛子	"	"(准看護婦)
	鹿兒島麻紀	"	"(")	藤岡正明	"	"(看護助手)
	金子恵	"	"(")	堀部政江	"	"(")
	兼茂美香子	"	"(")	看護婦長 三浦俊子	4.1	昇任(副看護婦長)
	木村ちひろ	"	"(")	" 藤原瑞枝	"	"(")
	久保順子	"	"(")	副看護婦長 井上容子	"	"(看護婦)
	小寺克枝	"	"(")	" 大原彰子	"	"(")
	小林啓美	"	"(")	" 井上弥生	"	"(助産婦)
	佐井木久恵	"	"(")	" 大塚照子	"	"(看護婦)
	西郷伸子	"	"(")	" 岡部みどり	"	"(")
	榮智美	"	"(")	" 岡本眞智子	"	"(")
				" 高瀬房子	"	"(")

副看護婦長	中村覚美	4.1	昇任(看護婦)	准看護婦	赤波江直美	4.1	採用
"	西海英子	"	"(")	"	荒井真樹	"	"
副看護士長	藤村信男	"	"(看護士)	"	加納伯香	"	"
副看護婦長	三村祐子	"	"(看護婦)	"	倉恒直子	"	"
助産婦	大内弘江	"	転任(国立京都病 院助産婦)	"	堺佳子	"	"
"	上田佳世子	"	配置換(看護婦)	"	白髪裕子	"	"
"	西野美佐子	"	出向[高知医科大学 医学部附属病院 看護婦](看護婦)	"	中野登美子	"	"
	碓由美	"	"[佐賀医科大 学](")	"	柏村久美子	"	"
	西田優子	"	"[浜松医科大 学](")	准看護士	田中聖子	"	"
	戸田浩子	"	"[三重大学](")	看護助手	山岡国春	"	"
	田畑千穂子	"	"[鹿児島大学](")	"	平岡麻衣	"	"
	由浪有希子	"	"[旭川医科大 学](")	"	赤井純子	"	"
	竹山登世子	"	""	"	石戸佳美	"	"
	武田満恵	"	""	"	久保田真美	"	"
	尾植紀子	"	"[大阪大学](")	"	小東美輝子	"	"
看護婦	尾崎奈津美	"	転任(高知医科大 学医学部附属病院 看護婦)	"	小山弓恵	"	"
"	木村真喜	"	"(浜松医科大 学)"	"	齋藤真希	"	"
"	片芝裕子	"	"(大阪大学)"	"	篠田麻里	"	"
"	辻村佳子	"	"(")	"	嶋野麻里子	"	"
"	山本利江	"	復帰(育児休業)	"	杉根尚子	"	"
"	森口由佳子	"	採用	"	世古和代	"	"
"	関本ひとみ	"	"	"	山田文子	"	"
"	犬山由美子	"	"	"	高橋めぐみ	"	"
"	菊入良恵	"	"	"	高橋里佳	"	"
"	寺口淳子	"	"	"	田久保真理子	"	"
"	長谷佐智子	"	"	"	武内珠美	"	"
"	清水美香	"	"	"	橋早苗	"	"
"	藤井道子	"	"	"	田中純子	"	"
				"	谷順子	"	"
				"	田端希美	"	"
				"	野田美佳	"	"
				"	藤本栄子	"	"
				"	前田千尋	"	"
				"	松下麻理	"	"
				"	松本章子	"	"
				"	安井麻美	"	"
				"	岩淵昭子	"	"
				"	刈谷直子	"	"
				"	安藤ゆかり	"	"

看護助手	宇賀慶子	4.1	採用
"	大坪かおり	"	"
"	河野純子	"	"
"	金原陽子	"	"
"	日下美保	"	"
"	坂口絹	"	"
"	立脇直実	"	"
"	南野さおり	"	"
"	藤井由紀	"	"
"	藤井利江子	"	"
"	安井恵美	"	"
"	山口範子	"	"
"	山田貴子	"	"
"	奥山亮子	"	"
"	山本清美	"	"
	池明子	3.31	3月30日限り退職 (技術補佐員)
	上林朝子	"	(")
	竹内佳代子	"	(")
技術補佐員	池田千草	4.1	採用
工学部	日吉幸男	3.31	定年退職(警務員)
	土屋直美	"	退職(教務職員)
用度掛長	植田進	4.1	配置換(国際文化 学部会計第二掛長)
用度掛 調達主任	網野啓吾	"	"(経理課大 学院会計掛大学院 会計主任)
用度掛 契約主任	横山恵津子	"	"(国際文化 学部会計第一掛 経理主任)
教務学生掛 教務主任	山内利夫	"	"(経済学部 教務掛教務主任)
文部事務官	小田伸治	"	"(医学部 総務課文部事務官)
"	宇治田和宏	"	転任(京都大学 医学部附属病院 総務課文部事務官)
"	上岡隆司	"	配置換(庶務課 文部事務官)
"	丸尾博司	"	"(法学部)
文部技官	中西伸介	"	採用

教務職員	榎本希美	4.1	採用
事務補佐員	吉原美和	"	"
"	角野繭子	"	"
"	山村早苗	"	"
農学部	岸本光男	3.31	定年退職(庶務掛 長)
事務長	清原健貳	4.1	配置換(農学部附 属農場事務長)
庶務掛長	角永義孝	"	転任(淡路青年の 家庶務課庶務係長)
会計掛長	足立英雄	"	配置換(農学部附 属農場総務掛長)
会計掛 物品管理主任	渡邊正信	"	昇任(農学部文部 事務官)
教務学生掛 教務主任	福田博之	"	配置換(工学部 教務学生掛学生主任)
文部事務官	中田志保美	"	"(経済経営 研究所文部事務官)
"	金田良則	"	"(人事課文 部事務官)
	油谷聡子	3.31	3月30日限り退職 (事務補佐員)
(附属農場)	蓬萊丈作	"	定年退職(農場作 業員)
事務長	杉山繁實	4.1	昇任(経済学部 事務長補佐)
総務掛長	寺田高史	"	"(主計課管財 掛管財主任)
文部技官	白畑七恵	"	採用
経済経営 研究所	齋藤正三	3.31	定年退職(事務長)
	小山寛	"	"(会計掛長)
事務長	海野興治	4.1	昇任(学生課課長 補佐)
会計掛長	井上晴夫	"	"(国際文化 学部会計第二掛 契約主任)
図書掛長	香川景樹	"	配置換(附属図 書館情報管理課 情報管理第三掛長)
庶務掛 人事主任	和田ひろ子	"	"(理学部 会計掛契約主任)
文部事務官	斎藤初美	"	"(工学部 文部事務官)
文部事務官	稲井美穂	"	採用

	岡風呂賢	4.1	専従(図書掛長)
	森正樹	3.31	3月30日限り退職 (事務補佐員)
医療技術 短期大学部	吉川圭三	"	定年退職(事務長)
事務長	山名信明	4.1	昇任(経理課課長 補佐)
会計掛長	森田雅彦	"	"(経理課給与 掛給与主任)
会計掛 用度主任	辻井博文	"	"(医療技術短 期大学部文部事務 官)
教務学生掛 教務主任	藤原昭彦	"	"(理学部文部 事務官)
文部事務官	山口貴子	"	転任(国際主幹付 文部事務官)
"	中嶋貴志	"	"(医学部医事 課文部事務官)
	薄井秀美	3.31	3月30日限り退職 (事務補佐員)



◇海外渡航

所属職名	氏名	渡航先	渡航目的	期間	備考
文学部 助教授	中里成章	バングラデシュ	「インドの土地経営・生産・商業：日本との比較の視点から」に関する調査のため	6. 3. 5 ~ 6. 3. 28	出張
"	百橋明穂	カナダ	カナダマックロスター大学における「日本仏教とその造形的形態」に関するシンポジウムに出席	6. 3. 15 ~ 6. 3. 22	研修
" 教授	北原淳	大韓民国	アジア地域研究の経験交流のため	6. 3. 27 ~ 6. 4. 3	"
国際文化 学部	横尾能範	タイ	国際協力事業団による第三国研修(プライマリー・ヘルス・ケア)にかかる技術協力のため	6. 3. 24 ~ 6. 4. 10	出張
法学部	宮澤節生	連合王国 ドイツ アメリカ合衆国	刑事弁護に関する制度の分析・実態調査及び資料収集	6. 3. 29 ~ 6. 10. 1	"
" 助教授	品田裕	アメリカ合衆国	投票行動論・選挙制度論に関する研究	6. 3. 29 ~ 7. 1. 28	"
経営学部 講師	伊藤利明	スペイン	超並列計算機を用いた粒子コードの開発研究・意見交換	6. 3. 18 ~ 6. 3. 28	"
" 教授	中野常男	アメリカ合衆国	財務会計思想史研究に関する史的収集及び意見交換	6. 3. 20 ~ 6. 6. 19	"

経営学部	教授	加登 豊	大韓民国	原価企画の調査及び意見交換のため	6. 3.28 }	研 修
"	助 教授	内藤 文雄	アメリカ合衆国 ドイツ連邦共和国	会計監査における監査人の心証形成	6. 3.29 }	出 張
"	教 授	加登 豊	連合王国 イタリア	ヨーロッパ会計学会研究発表及び原価 企画に関する資料収集	6. 3.31 }	"
理学部	助 手	鈴木 州	オーストラリア	高エネルギーガンマ線の観測の実施	6. 3. 4 }	"
"	助 教授	新井 正敏	連合王国	大型スポレーション中性子源を用いた 物質の動的構造研究	6. 3. 5 }	"
"	教務職員	生方 克典	"	ラザフォードアブルトン研究所において 大型スポレーション中性子源を用いた 物質の動的構造研究を行うため	6. 3. 5 }	"
"	助 教授	櫻井 誠	アメリカ合衆国	多価イオン原子物理学分光研究打合せ	6. 3. 7 }	"
"	教 授	本河 光博	連合王国	大型スポレーション中性子源を用いた 物質の動的構造研究	6. 3. 9 }	"
"	助 教授	水本 好彦	アメリカ合衆国	空気シンチレーション光飛跡撮像装置 の開発研究	6. 3.10 }	"
"	教 授	磯野 克己	"	DNAデータバンク国際諮問委員会出 席及び病気関連データベースの調査・ 研究	6. 3.21 }	"
"	"	赤坂 一之	アメリカ合衆国	生体系NMRに関する国際シンポジウ ム出席・講演	6. 3.23 }	"
"	助 教授	原 俊雄	スイス フランス	ニュートリノ振動実験参加	6. 3.25 }	研 修
"	助 手	久保木一浩	アメリカ合衆国	酸化物高温超伝導の発現機構の理論的 研究	6. 3.28 }	出 張
医学部	講 師	植本 雅治	カンボジア	難民生活等が精神保健に与えた影響調 査	6. 3.10 }	研 修
"	助 手	三枝 康宏	アメリカ合衆国	股関節及び膝関節の人工関節セミナー 出席並びに人工股関節開発に関する研 究交換のため	6. 3.12 }	出 張
"	教 授	望月 真人	オーストラリア	第9回国際妊娠高血症学会出席及び産 科婦人科学に関する研究交換のため	6. 3.12 }	研 修
"	助 教授	森川 肇	"	"	"	"
"	助 手	山崎 峰夫	"	"	"	"

医学部	講 師	山辺 裕	アメリカ合衆国	第43回アメリカ心臓病学会議出席及び 内科学に関する研究交換のため	6. 3.13 }	研 修
"	"	川原 康洋	オーストラリア	第15回国際高血圧学会議出席のため	6. 3.17 }	"
"	助 手	小西 英二	タイ	論博研究者の研究指導のため	6. 3.17 }	出 張
"	教 授	西塚 泰美	連合王国	英国内分泌学会出席及び生化学に関す る研究交換のため	6. 3.18 }	"
"	助 手	斎藤 公明	オーストラリア	第15回国際高血圧学会議出席のため	6. 3.19 }	研 修
"	助 教授	宇賀 昭二	インドネシア	本年度のマラリアプロジェクトの活動 総括と来年度の活動打合せのため	6. 3.20 }	出 張
"	"	堀田 博	"	熱帯地域におけるB型・C型肝炎及び 肝細胞癌についての打合せのため	6. 3.23 }	"
"	教 授	松尾 雅文	"	周産期医学に関する研究打合せのため	6. 3.27 }	"
工学部	助 教授	塩崎 賢明	インドネシア	東南アジアにおける都市開発の視察及 び資料収集	6. 3. 5 }	"
"	教 授	松本 治彌	台湾	電子計測に関する研究調査、打合せ	6. 3.10 }	"
"	助 教授	石堂 正弘	"	"	"	"
"	助 手	小谷 学	"	"	"	"
"	"	西野 孝	アメリカ合衆国	国際学術研究の共同研究	6. 3.12 }	"
"	"	中川 清	スイス	光誘起屈折性結晶の画像処理への応用 に関する研究	6. 3.20 }	"
"	教 授	中桐 信一	台湾	微分方程式の定性的理論及び逆問題に 関する研究調査・打合せ	6. 3.29 }	研 修
農学部	助 手	水野 雅史	アメリカ合衆国	初期成長感受性遺伝子発現の天然物抗 酸化剤による影響に関する研究のため	6. 3. 3 }	"
"	"	今石 浩正	"	植物の分子生物学的研究のため	7. 3. 2	"
"	助 教授	中村 千春	"	日米セミナー（禾穀作物ゲノムの古典 及び分子細胞遺伝学的解析）参加、講 演発表および国立種子貯蔵研究所訪問、 コムギ遺伝資源に関する意見交換	6. 3.20 }	"

経済経営 研究所	助 教 授	西島 章次	アメリカ合衆国	米国ラテンアメリカ学会国際会議に出 席及び研究報告並びにその打合せのため	6. 3. 6 } 6. 3.14	研 修
文化学 研究科	助 手	澁谷 鎮明	大韓民国	東アジアにおける集落・居住空間に関 する比較研究の現地調査のため	6. 3.10 } 6. 3.24	”
自然科学 研究科	”	遠州 尋美	インドネシア 共和国	平成5年度文部省科学研究費補助金 (国際学術研究)「持続可能な発展のため のグローバルパートナーシップと地 域システム」に関する調査のため	6. 3. 5 } 6. 3.16	出 張
国際協力 研究科	教 授	初瀬 龍平	フィンランド 連合王国	フィンランド・タンペレ大学セミナー 「東アジアの地域主義」英国シェフィ ールド大学セミナー「地域主義の将来」 への出席及び国際関係論に関する資料 収集のため	6. 3. 6 } 6. 3.20	研 修
”	”	アレキサンダー ロニー・パレット	アメリカ合衆国 クック諸島 西サモア アメリカ領サモア	アジア・太平洋研究セミナー出席及び 同研究プロジェクト・漁業問題の調査・ 資料収集のため	6. 3. 7 } 6. 4. 1	”
”	助 教 授	加藤 弘之	中華人民共和国	「上海・浦東開発と長江デルタの市場経済 化」に関するヒアリング及び資料収集	6. 3.28 } 6. 4. 7	”
医療技術 短期大学	助 手	講武 芳英	アメリカ合衆国	徒手療法セミナー出席と理学療法に関 する研究打ち合せ	6. 3. 6 } 6. 3.15	”
”	教 授	前田 和美	”	第43回アメリカ心臓病学会出席及び心 臓核医学に関する研究交換のため	6. 3.13 } 6. 3.21	”

学 事

◇学位授与

3月28日(月)午前10時30分から、六甲台講堂において、修士・博士学位記授与式を行いました。

博士(法学)、博士(経済学)、博士(経営学)、博士(医学)、博士(文学)、博士(学術)、博士(理学)、博士(工学)及び博士(農学)の学位を授与された者の氏名、論文目録等は次のとおりです。



[課程博士]

氏 名	学位の種類	授与年月日	論 文 題 目
植 田 宏 文	博士(経済学)	6. 3. 31	金融不安定性の分析 -Minsky理論の展開と資産価格変動の実証-
井 本 しおん	博士(医学)	”	Regulation of Class II MHC Gene Expression by the Inducible Anti-Sense RNA in Transgenic Mice (生体内での誘導型アンチセンスRNAによるクラスII主要組織適合抗原遺伝子の発現制御)
黒 田 祐 一	”	”	The Effect of Posttranslational Modifications on the Interaction of RAS2 with Adenylyl Cyclase (酵母ラス2蛋白質とアデニル酸シクラーゼとの相互作用における翻訳後修飾の影響)
汪 俊	”	”	1) The 70-kilodalton Adenylyl Cyclase-Associated Protein Is not Essential for Interaction of Saccharomyces cerevisiae Adenylyl Cyclase with RAS Proteins (分子量7万のアデニル酸シクラーゼ結合蛋白質CAPは出芽酵母アデニル酸シクラーゼのRAS蛋白質との相互作用に必須ではない) 2) Analysis of the Function of the 70-kilodalton Cyclase-Associated Protein (CAP) by Using Mutants of Yeast Adenylyl Cyclase Defective in CAP binding (分子量7万のシクラーゼ結合蛋白質CAPを結合しない出芽酵母アデニル酸シクラーゼ変異体を用いたCAPの機能解析)
西 川 哲 夫	”	5. 11. 30	Production of basic fibroblast growth factor (bFGF) by human osteosarcoma cell lines:Autocrine-like regulation of their growth and chemotaxis by bFGF (ヒト骨肉腫培養細胞株による塩基性線維芽細胞増殖因子の産生:bFGFによる増殖と化学走化性のオートクライン様制御)
湯 川 雅 彦	”	6. 3. 31	大腸腫瘍における癌遺伝子、癌抑制遺伝子の免疫組織学的検討 -とくに表面型腫瘍の特異性について-
松 田 均	”	5. 12. 31	下肢静脈瘤に対する治療法決定のための下肢静脈造影法 -足部表在静脈圧測定による評価を含めて-
吉 藤 美 佳	”	”	気管食道瘻発声における新声門の研究
高 田 壮 豊	”	6. 3. 31	Deregulated c-fos augments cell proliferation of B cells mediated by lipopolysaccharide (c-fos 癌遺伝子発現によるB細胞増殖の検討)
赤 松 俊 浩	”	5. 12. 31	Inhibition of mitogen-induced response of human peripheral blood mononuclear cells by bucillamine, a new antirheumatic sulfhydryl drug (ブシラミンの抗リウマチ作用の機序について -SH化合物の人末梢血単核球の増殖に対する抑制効果の検討-)
片 山 重 則	”	6. 3. 31	Effect of Heat Shock on Intracellular Calcium Mobilization in Neuroblastoma x Glioma Hybrid Cells (ニューロblastoma・グリオマ雑種細胞における熱ショックの細胞内カルシウム動態に対する影響)

岸 清彦	博士(医学)	6. 3. 31	Regulation of cytoplasmic division of <i>Xenopus</i> embryo by <i>rho</i> p21 and its inhibitory GDP/GTP exchange protein (<i>rho</i> GDI) (<i>rho</i> p21 および <i>rho</i> GDI によるアフリカツメガエル受精卵の細胞質分裂の制御)
張 昌徳	"	"	cDNA cloning of an alternatively spliced isoform of the regulatory subunit of Ca^{2+} /calmodulin-dependent protein phosphatase (calcineurin B α 2) (選択的スプライシングにより生成される Ca^{2+} /カルモジュリン依存性タンパク質脱リン酸化酵素調節サブユニット (CNB α 2) の cDNA クローニング)
中田 裕久	"	"	Gastrin/CCK-B receptors on brain, gastric parietal cells and ECL carcinoid tumor of <i>Mastomys natalensis</i> (マストミスの脳, 胃壁細胞及びECLカルチノイド腫瘍におけるガストリン/CCK-B受容体)
中村 誠	"	"	Genetic Analysis of Japanese Pedigrees with Leber's Hereditary Optic Neuropathy (日本人家系におけるレーベル遺伝性視神経症の遺伝解析)
阪本 哲一	"	"	Protein phosphatase inhibitors induce the release of serotonin from rat basophilic leukemia cells (RBL-2H3) (蛋白質脱リン酸化酵素阻害薬はラット好塩基性白血球細胞よりセトロン遊離を引き起こす)
木村 琢也	"	6. 2. 28	培養関節軟骨細胞の基質合成におけるプロテインキナーゼCの役割
太田 岳人	"	"	Endothelin secretion in the women with pregnancy induced hypertension (PIH) (妊娠高血圧症妊婦における血中エンドセリン動態)
大澤 一郎	"	6. 3. 31	Phorbol ester-induced inhibition of GABA uptake by synaptosomes and by <i>Xenopus</i> oocytes expressing GABA transporter (GAT1) (GABA トランスポーター (GAT1) 発現卵母細胞及びシナプトゾームによる GABA 取り込みに及ぼすホルボールエステルの阻害効果)
李 鋒	"	"	1. 六甲山系における毎日登山の健康科学的研究 1. 毎日登山者の歩行速度と消費熱量 2. 六甲山系における毎日登山の健康科学的研究 2. 毎日登山者の体格・体力および心電図所見
下垣 博義	"	6. 2. 28	Variable expression of <i>hst-1</i> , <i>int-2</i> , and parathyroid hormone-related protein in different histological types of human testicular germ cell tumors (ヒト精巣胚細胞腫瘍における <i>hst-1</i> , <i>int-2</i> , parathyroid hormone-related protein の発現)
佐古田 剛	"	6. 3. 31	<i>smg/rap 1/Krev-1</i> p21s inhibit the signal pathway to the <i>c-fos</i> promoter/enhancer from <i>c-ki-ras</i> p21 but not from <i>c-raf -1</i> kinase in NIH3T3 cells (<i>smg/rap 1/Krev-1</i> p21はNIH3T3細胞において <i>Ki-ras</i> P21より <i>c-fos</i> プロモーター, エンハンサーへのシグナル伝達系路を抑制するが, <i>raf -1</i> キナーゼより <i>c-fos</i> プロモーター, エンハンサーへのシグナル伝達系路は抑制しない)

平井 宏和	博士(医学)	6. 3. 31	Ipsilateral corticotectal pathway inhibits the formation of long-term potentiation (LTP) in the rat superior colliculus through GABAergic mechanism (ラット同側皮質-上丘路はGABA作動性機構を介して上丘の長期増強 (LTP) 形成を抑制する)
寺本 憲司	"	"	妊娠中毒症病態における血中血小板活性化因子 (PAF) 分泌動態の意義
横尾 聡	"	"	白金錯体抗癌剤の細胞DNAクロスリンキングと細胞致死作用に関する分子生物学的研究
吉田 公久	"	"	Platelet activation by simultaneous actions of diacylglycerol and unsaturated fatty acids (ジアシルグリセロールと不飽和脂肪酸の協調作用による血小板活性化機構)
姚 重華	"	"	In Situ Hybridization at the Electron Microscopic Level Using a Bromodeoxyuridine Labeled DNA Probe (BrdU 標識 DNA プローブを用いた電顕レベルの in situ hybridization)
中後 聡	"	"	栄養代謝状態とラット母鼠血中 Insulin-like Growth Factor-1 (IGF-1) の動態に関する基礎的検討
藤本 崇史	"	"	気管食道痙攣発声における新声門での音声調節
宮本 元	"	"	Molecular Cloning of The Murine Homologue of CD63/ME491 and Detection of Its Strong Expression in The Kidney and Activated Macrophages (マウスCD63/ME491抗原相同体のクローニングおよび腎臓と活性化マクロファージにおける高度発現)
稲垣 俊郎	"	"	ESTABLISHMENT OF HUMAN ORAL-CANCER CELL LINES (KOSC-2 AND -3) CARRYING <i>p53</i> AND <i>C-myc</i> ABNORMALITIES BY GENETICIN TREATMENT (癌関連遺伝子 <i>p53</i> および <i>c-myc</i> の異常を有する口腔癌由来細胞株 (KOSC-2, -3) のGeneticin 処理による樹立)
調 久光	"	"	家兎眼における網膜剥離術後の前房フレア値の検討
王 曉黎	"	"	A Protease Activation Mutant, MVCEs1, as a Safe and Potent Live Vaccine Derived from Currently Prevailing Sendai Virus (センダイウイルスの新鮮強毒野生株から分離したプロテアーゼ変異株MVCEs1による生ワクチンの効果)
李 炳魯	博士(文学)	"	平安初期における東アジア地域間の交渉と国家 -主に日羅関係を中心として-
藤 軍	博士(学術) (文化科学研究科)	5. 9. 30	茶文化の思想的背景に関する研究
小柳 茂美	"	"	14世紀無限論の展開 -問題史的研究-

SANDRA GERONIMO-CATANE	博士(学術) (自然科学研究科)	6. 3. 31	Features and Nature of Emplacement of Debris-avalanche Deposits in the Philippines (フィリピンに於ける岩屑流堆積物の特徴と形成機構)
ALVI SHAH MOHAMMAD	"	"	BIONOMICS OF <i>COTESIA PLUTELLAE</i> (HYMENOPTERA: BRACONIDAE), AND ITS POTENTIAL USAGE AS A BIOLOGICAL CONTROL AGENT OF THE DIAMONDBACK MOTH (<i>Cotesia Plutellae</i> (Hymenoptera Braconidae) の生態学的研究及びコナガに対する生物的防除要因としての利用可能性について)
ALFREDO SEITI URASHIMA	"	"	ETIOLOGICAL STUDIES ON WHEAT BLAST DISEASE CAUSED BY <i>Magnaporthe grisea</i> (コムギいもち病の病原学的研究)
JITO VANUALAILAI	"	"	APPLICATION OF THE DIRECT METHOD OF LIAPUNOV TO NONLINEAR SYSTEMS (リアプノフ直接法の非線形システムへの応用)
SINGH PRABHAT KUMAR	"	"	INDIVIDUAL DIFFERENCES IN SUBJECTIVE EVALUATIONS FOR SOUND FIELD (音場の主観的評価における個人差)
今村 泰正	博士(理学)	"	TWIST-UNTWIST INTERWINING CURRENTS AND SUPERCURRENTS ON ASYMMETRIC ORBIFOLDS (非対称オービフォルド上のツイスト-アンツイスト相互入れ換えカレントと超カレント)
片野 肇	"	"	VOLTAMMETRIC STUDY OF THE FORMATION OF HETEROPOLYANIONS IN SOLUTIONS (溶液中でのヘテロポリ酸アニオン生成のボルタンメトリック的研究)
一北 岳夫	"	"	自己浮上式海底電位磁力計の製作および南部沖縄トラフにおける観測例
藤田 清士	"	"	The study of the electrical resistivity structure beneath the Kii-peninsula by the electromagnetic method (電磁気学的手法による紀伊半島下の電気比抵抗構造の研究)
金井 康雄	"	"	Distributive Ideals and Cardinal Arithmetic (分配的イデアルと基数計算)
長井 聡	博士(工学)	"	位相シフト制御PWM高周波電力変換装置とその応用に関する研究
簗 瑠	"	"	HYBRID PATTERN RECOGNITION BY USING AN IMPROVED JOINT FOURIER-TRANSFORM CORRELATOR (改良型結合フーリエ変換相関法による複合方式パターン認識)
大山 卓	"	"	高温超伝導体の計測への応用
菅沼 直昭	"	"	論理汎用エンジンとその応用に関する研究
山口 勝也	"	"	粒子分散系複合材料の機能発現に関する界面化学的研究

鈴木 徹	博士(農学)	6. 3. 31	Nucleus-Cytoplasm Incompatibility in Alloplasmic Lines of Common Wheat with <i>Agropyron</i> Cytoplasms (アグロパイロン細胞質を持つパン小麦雑種における核細胞質不親和性)
加野 浩一郎	"	"	ブタ卵胞卵子の体外成熟、受精および発生に及ぼす体細胞の影響に関する研究
方年 英之	"	"	DNAフィンガープリント法の家畜育種への応用
廣瀬 大介	"	"	アルファルファの生育並びに収量向上に関する作物学的研究

[論文博士]

氏名	学位の種類	授与年月日	論文題目
埴 浩	博士(法学)	5. 12. 15	フランス中世領主領序論
山本 繁 綽	博士(経済学)	5. 10. 20	国際労働移動の経済学 -外国人労働者の受入れ問題の基礎理論
長谷川 彰	"	5. 11. 17	近世龍野醤油と幕藩制的市場構造
大野 喜久之輔	"	5. 12. 15	ロシア市場経済への遠い道 -経済改革から体制転換へ-
中谷 武	"	6. 2. 9	価値、価格と利潤の理論
大住 康之	"	"	不均衡と二重労働市場のマクロ分析
安室 憲一	博士(経営学)	5. 10. 13	日本企業のグローバル経営に関する理論的並びに実証的研究
阪口 要	"	"	ドイツ部分原価計算システムの研究
小堀 好夫	"	"	英国会計基準の形成に関する判例効果の考証及び基準の特質に関する研究
加藤 恭彦	"	6. 1. 12	ドイツ年度決算書監査制度の史的発展と理論的展開に関する研究
岡野 裕行	博士(医学)	5. 10. 13	Prostaglandin E ₁ 誘導体の固形食胃排出能、胆嚢収縮能に及ぼす作用の解析
林 悟	"	"	食道癌術後の免疫能変化に対する Lentinan 投与の効果について
毛利 光宏	"	"	NEOGLOTTIC ACTIVITY IN TRACHEOESOPHAGEAL PHONATION (気管食道瘻発声における新声門の活動)

岡村 昌幸	博士(医学)	5. 10. 13	ヒト顆粒膜細胞における甲状腺ホルモンレセプター mRNA の発現に関する研究
坂根 正芳	"	"	Suppressive Effect of Doxorubicin on Liver Recurrence After Resection of Colonic VX2 Cancer Lesions: Difference in Efficacy According to the Injection Protocol (家兎 VX2 結腸癌におけるドキソルビシンの肝再発抑制効果に関する研究)
向井 友一郎	"	5. 11. 10	広背筋を用いた補助循環法に関する基礎的研究 - 心筋被覆後慢性犬を用いた検討 -
豊田 嘉清	"	"	金剤に対する responder と non-responder との識別法に関する解析
山口 幸俊	"	"	胎盤型 alkaline phosphatase の発現動態に関する分子生物学的研究
穂積 俊樹	"	5. 12. 8	シアル酸と糖尿病性血管障害に関する研究 - 高脂血症と赤血球膜シアル酸との関連性について -
田中 章善	"	"	新生仔ラット組織カルニチンの日齢変化と飢餓による影響について - カルニチンよりみた組織脂肪代謝の検討 -
時末 充	"	"	GENETIC CHANGES IN MULTI-STEP DEVELOPMENT OF COLORECTAL CANCER (大腸多段階発癌における遺伝子変化)
松下 健次	"	6. 1. 12	膵内外分泌相関に関する研究 - 膵ホルモンの膵外分泌機能に及ぼす作用の in vitro での検討 -
常見 幸三	"	"	各種消化管ホルモンおよび合成トリプシンインヒビターの切除膵再生に及ぼす影響の実験的研究
前川 隆司	"	6. 1. 19	Establishment of highly metastatic tumor clones derived from a skin squamous cell carcinoma (SqC-NH), D-1 and F-3, with distinct features of pulmonary metastases (マウス皮膚扁平上皮癌 (SqC-NH) に由来する異なる転移様式を示す高転移性腫瘍株 D-1 と F-3 の樹立)
鈴木 順子	"	6. 2. 8	A QUANTITATIVE ANALYSIS OF THE MESANGIUM IN CHILDREN WITH 1gA NEPHROPATHY: SEQUENTIAL STUDY (小児 1gA 腎症におけるメサンギウムの定量的解析: 経時的な研究)
奥村 知子	"	"	1. 重症心身障害児の発症要因と新生児医療 2. 脳性麻痺の発症要因と新生児医療
馬場 隆一	"	"	急性膵炎における腹水中 protease, antiprotease の動態に関する検討
石川 泰	"	"	三次元画像復構による非浸潤性乳管癌の構築
島田 邦夫	"	6. 2. 16	Styrene formation by the decomposition by Pichia carsonii of trans-cinnamic acid added to a ground fish product (酵母 (Pichia carsonii) による魚肉ねり製品中の添加物 trans-ケイ皮酸からのスチレン形成)

富岡 雅夫	博士(医学)	6. 3. 8	ハムスター膵癌皮下移植モデルにおける UFT および CR1505 併用効果の検討
藤原 武	"	"	肺癌における過酸化脂質の検討
豊川 晃弘	"	"	実験急性膵炎における腹腔マクロファージ活性化
寒原 雄二郎	"	"	A COMPARISON OF THE BONE MINERAL DENSITY OF THE VERTEBRAL BODIES AND THE HIP IN ELDERLY FEMALES WITH HIP FRACTURES Assessment Using Dual Photon Absorptiometry (大腿骨頸部骨折老人女性における脊椎椎体と大腿骨頸部の骨塩量の比較) - 2光子骨塩定量分析装置を用いた評価 -
足立 雅尚	"	"	急性膵炎の重症化に及ぼす胆管閉塞の影響
佐溝 政広	"	"	上腸間膜動脈血流遮断を併用した制癌剤肝動注療法の実験的検討
寺本 忠久	"	"	p53 gene abnormalities are closely related to hepatoviral infections and occur at a late stage of hepatocarcinogenesis (肝炎ウイルス感染と関連し、癌化後期に起こる p53 異常)
市澤 哲	博士(文学)	6. 2. 23	中世前期公家政権の研究
川合 康	"	"	鎌倉幕府成立史の研究
西谷地 晴美	"	6. 3. 22	中世前期土地所有の研究
廣野 由美子	博士(学術) (文化科学研究科)	6. 2. 23	19世紀イギリス小説の技法
矢野 弘	博士(学術) (自然科学研究科)	6. 3. 16	LSI プロセスにおけるダウンフローエッチングの研究
駒井 幸雄	"	"	加古川流域と播磨灘におけるリンの形態と移動に関する研究
石井 克幸	博士(理学)	"	Viscosity solutions of nonlinear second order elliptic PDEs with constraints (制約条件をもつ非線形 2 階楕円形偏微分方程式の粘性解)
松下 啓	博士(工学)	"	リン酸カルシウム化合物-コラーゲン複合体の生成機構に関する基礎的研究
大森 将弘	"	"	磁気記録用針状磁性粒子の表面修飾に関する界面化学および磁気的研究
藤井 浩	"	"	洪積層における地表面沈下量を抑止した山岳トンネル工法の開発と適用に関する研究

山地 宏志	博士(工学)	6. 3. 31	トンネルにおけるロックボルトの支保効果とその最適支保量の評価に関する研究
山成 實	"	"	柱梁接合部の弾塑性性状が鋼骨組の応答に及ぼす効果に関する研究
福住 忠裕	"	"	液体と連成する円筒シェル構造物の動的応答性状
瀬良 昌憲	"	"	現地観測に基づく河川流の乱流特性に関する研究
白井 義朗	"	"	グラウト処理を施さない内張鉄管の設計方針に関する研究
橋本 昌也	"	"	反応・相変化を伴う移動現象モデルによる汚泥溶融炉の工学的研究
小谷 学	"	"	渦電流法と音響法による設備診断技術に関する研究
大本 英徹	"	"	Study on Data Models and Visual Query Languages for Multimedia and Historical Databases (マルチメディアデータベース及び履歴データベースにおけるデータモデルと視覚的質問言語に関する研究)
宮田 隆志	"	6. 3. 16	Structures and Properties of Hydrogels with Functional Groups (官能基を有するハイドロゲルの構造と特性)
丸尾 重昭	博士(農学)	"	糖質関連酵素とその阻害剤を用いた高純度マルトオリゴ糖の新しい製造法と酵素安定化に関する研究

◇平成6年度神戸大学入学試験状況

学部名	募集人員	志願者数	最初の合格者数	入学手続完了者数	定員の充足状況			定員外入学者	備考
					6年度	5年度	4年度		
文学部	115人 (内訳)前期90人 後期25人	546人	118人	115人					
国際文化学部	140人 (内訳)前期110人 後期30人	579人	142人	140人					
発達科学部	280人 (内訳)前期187人 後期63人 社会人30人	1,275人	281人	280人				1	
法学部	250人 (内訳)前期170人 後期80人	1,047人	266人	251人	1	6	8	5	
経済学部	290人 (内訳)前期190人 後期50人 帰国子女若干名 推薦入学50人	1,837人	304人	290人				2	
経営学部 昼間主コース	290人 (内訳)前期240人 後期50人 帰国子女若干名	1,922人	304人	290人				3	
経営学部 夜間主コース	50人 (内訳)前期20人 後期20人 推薦入学10人	617人	60人	50人					
理学部	165人 (内訳)前期122人 後期43人	737人	171人	165人		2			
医学部	100人 (内訳)前期80人 後期20人	619人	100人	100人					
工学部	650人 (内訳)前期525人 後期125人	2,770人	669人	652人	2	5	1	2	
農学部	185人 (内訳)前期148人 後期37人	691人	188人	185人		1	2		
計	2,515	12,640	2,603	2,518	3	14	11	13	
法学部 第二課程	40人 (内訳)A日程15人 推薦入学15人 社会人10人	183人	45人	40人			6		
経済学部 第二課程	40人 (内訳)A日程20人 推薦入学20人	147人	59人	40人					
計	80	330	104	80			6		
合計	2,595人 (内訳)前期1,882人 後期543人 A日程35人 帰国子女若干名 推薦入学95人 社会人40人	12,970人	2,707人	2,598人	3	14	17	13	(外国人特別学生)

○養護教諭特別別科入学者状況

募集人員	志願者数	合格者数	入学者数	備考
40	253	47	40	

◇平成6年度医療技術短期大学部入学者等状況調

学 科 名	募集人員	志 願 者 数	受 験 者 数	合 格 者 数	入 学 者 数	倍 率
看 護 学 科	80	175 (3) * 1 (0)	159 (3) * 1 (0)	110 (1) * 0 (0)	80 (1) * 0 (0)	1.45
衛 生 技 術 学 科	40	270 (33)	244 (30)	62 (3)	40 (1)	3.94
理 学 療 法 学 科	20	207 (81)	175 (65)	30 (7)	20 (4)	5.83
作 業 療 法 学 科	20	78 (16)	61 (10)	25 (4)	20 (2)	2.44
計	160	730 (133) * 1 (0)	639 (108) * 1 (0)	227 (15) * 0 (0)	160 (8) * 0 (0)	2.81

注.()内は、男子を内数で示す。 *印は、私費外国人留学生で外数

◇平成6年度附属校入学・入園者数調

附属校	性 別	性 別		計	
		男	女		
発 達 科 学 部	幼 稚 園	3歳児	19	18	37
		4歳児	17	18	35
住 吉	小 学 校	54	53	107	
		(6)	(4)	(10)	
明 石	中 学 校	61	69	130	
		40	40	80	
養 護 学 校	小 学 部	2	1	3	
		4	3	7	
高 等 部	中 学 部	5	3	8	

注.()内は、帰国子女学級への入学者を内数で示す。

◇平成5年度附属校卒業・卒園者数調

附属校	性 別	性 別		計
		男	女	
発 達 科 学 部	幼 稚 園	36	32	68
		(6)	(0)	(6)
住 吉	小 学 校	45	52	97
		(5)	(9)	(14)
明 石	中 学 校	66	75	141
		36	36	72
養 護 学 校	小 学 部	1	2	3
		3	2	5
高 等 部	中 学 部	6	4	10

注.()内は、帰国子女学級の卒業者を内数で示す。

◇平成5年度卒業生数及び養護教諭特別科修了者数調

部 局 名	学士の学位等	卒 業 者 数		
		男	女	計
文 学 部	学士(文学)	50	69	119
教 育 学 部	" (教育学)	142	244	386
法 学 部	" (法学)	146	59	205
" 第二課程	" (")	34	17	51
経 济 学 部	" (経済学)	207	45	252
" 第二課程	" (")	36	8	44
経 営 学 部	" (経営学)	153	32	185
" 第二課程	" (商学)	45	6	51
" 第二課程	" (経営学)	21	9	30
" 第二課程	" (商学)	19	2	21
理 学 部	" (理学)	101	30	131
医 学 部	" (医学)	99	27	126
工 学 部	" (工学)	565	32	597
農 学 部	" (農学)	112	52	164
小 計		1730	632	2362
養 護 教 諭 特 別 別 科		1	32	33
医 療 技 術 短 期 大 学 部	準学士	15	147	162
総 計		1746	811	2557

◇平成5年度後期大学院(修士課程・博士課程前期課程)修了者調べ(平成5年10月16日~平成6年3月31日修了者)

○修士課程

研究科名	学 位 (専攻分野の名称)	専 攻 名	男	女	計
文 学 研 究 科	修士(文学)	哲 学 専 攻	2		2
		芸 術 学 専 攻	4	1	5
		社 会 学 専 攻	2	2	4
		史 学 専 攻	3	1	4
		国 文 学 専 攻	7	6	13
英 米 文 学 専 攻	2	2	4		
小 計		20	12	32	
教 育 学 研 究 科	修士(教育学)	学 校 教 育 専 攻	5	4	9
		国 語 教 育 専 攻	1	1	2
		社 会 科 教 育 専 攻	4	3	7
		数 学 教 育 専 攻	3	1	4
		理 科 教 育 専 攻	7	1	8
		音 楽 教 育 専 攻	1	5	6
		美 術 教 育 専 攻	1	1	2
		保 健 体 育 専 攻	3	1	4
		技 術 教 育 専 攻	2		2
		家 政 教 育 専 攻		2	2
		英 語 教 育 専 攻	4	5	9
小 計		31	24	55	
法 学 研 究 科	修士(法学)	法 政 策 専 攻	5	1	6
		小 計	5	1	6
理 学 研 究 科	修士(理学)	数 学 専 攻	8	1	9
		物 理 学 専 攻	11		11
		化 学 専 攻	11	2	13
		生 物 学 専 攻	6	3	9
		地 球 科 学 専 攻	15	3	18
		小 計	51	9	60
工 学 研 究 科	修士(工学)	建 築 学 専 攻	17	2	19
		電 気 工 学 専 攻	30	1	31
		機 械 工 学 専 攻	20	2	22
		土 木 工 学 専 攻	30	1	31
		工 業 化 学 専 攻	21		21
		計 測 工 学 専 攻	20	4	24
		化 学 工 学 専 攻	24		24
		生 産 機 械 工 学 専 攻	24		24
		電 子 工 学 専 攻	22	1	23
		シ ス テ ム 工 学 専 攻	24	1	25
		環 境 計 画 学 専 攻	20	7	27
小 計	252	19	271		
農 学 研 究 科	修士(農学)	園 芸 農 学 専 攻	13	4	17
		植 物 防 疫 学 専 攻	9	2	11
		農 業 工 学 専 攻	2		2
		農 芸 化 学 専 攻	12	1	13
		畜 産 学 専 攻	7	1	8
		小 計	43	8	51
合 計		402	73	475	

○博士課程前期課程

研究科名	学 位 (専攻の名称)	専 攻 名	男	女	計
法 学 研 究 科	修士(法学)	私 法 専 攻	6	1	7
		公 法 専 攻	1	1	2
小 計		7	2	9	
経 济 学 研 究 科	修士(政治学)	公 法 専 攻	6	2	8
		小 計	13	4	17
経 济 学 研 究 科	修士(経済学)	経 济 学 ・ 経 济 政 策 専 攻	10	4	14
		国 際 経 济 専 攻	4	4	8
小 計		14	8	22	
経 営 学 研 究 科	修士(経営学)	経 営 学 専 攻	2		2
		会 計 学 専 攻	3		3
		日 本 企 業 経 営 専 攻	19	1	20
小 計		24	1	25	
経 営 学 研 究 科	修士(商学)	商 学 専 攻	5	1	6
		小 計	29	2	31
合 計		56	14	70	

◇平成5年度後期大学院(博士課程・博士課程後期課程)修了者及び単位修得退学者調べ(平成5年10月16日~平成6年3月31日修了・退学者)

研究科名	専 攻 名	修 了 者	単 位 修 得 退 学 者
法 学 研 究 科	私 法 専 攻		1
	公 法 専 攻		
小 計			1
経 济 学 研 究 科	経 济 学 ・ 経 济 政 策 専 攻		6 (1)
	国 際 経 济 専 攻	1	1
小 計		1	7 (1)
経 営 学 研 究 科	経 営 学 専 攻		2
	会 計 学 専 攻		1
	商 学 専 攻		1
小 計			4
医 学 研 究 科	生 理 学 系	10	3
	病 理 学 系	5 (2)	3
	社 会 医 学 系	1	2 (1)
	内 科 学 系	9	9
	外 科 学 系	7 (1)	14 (2)
小 計	32 (3)	31 (3)	
文 化 学 研 究 科	文 化 構 造 専 攻		9 (2)
	社 会 文 化 専 攻	1	2
小 計		1	11 (2)
自 然 科 学 研 究 科	物 質 科 学 専 攻	7	2
	生 産 科 学 専 攻	2	1
	資 源 生 物 科 学 専 攻	5	
	環 境 科 学 専 攻	7 (1)	2
	シ ス テ ム 科 学 専 攻	5	
	知 能 科 学 専 攻	5	2
小 計	31 (1)	7	
合 計		65 (4)	61 (6)

平成6年度主要学年暦表

H. 6. 4. 現在

	前授業開始	夏期休業	前授業終了	前試験開始	前試験期間	後授業開始	冬季休業	後授業終了	後試験期間
文学部	4月11日(月)		9月14日(水)	9月16日(金)~ 9月22日(木)	10月11日(火)	2月10日(金)		2月13日(月)~ 2月23日(木)	2月13日(月)~ 2月23日(木)
国際文化学部	4月11日(月)		9月14日(水)	9月16日(金)~ 9月30日(金)	10月1日(土)	2月3日(金)		2月6日(月)~ 2月17日(金)	2月6日(月)~ 2月17日(金)
発達科学部	4月11日(月)		9月14日(水)	9月16日(金)~ 9月22日(木)	10月11日(火)	2月6日(月)		2月7日(火)~ 2月13日(月)	2月7日(火)~ 2月13日(月)
法学部 昼間コース	4月6日(水)		7月8日(金)	9月8日(木)~ 9月22日(木)	10月11日(火)	2月3日(金)		2月6日(月)~ 2月17日(金)	2月6日(月)~ 2月17日(金)
法学部 夜間コース	4月6日(水)	7月11日(月)~	7月8日(金)	9月8日(木)~ 9月22日(木)	10月11日(火)	2月3日(金)	12月25日(日)~	2月6日(月)~ 2月17日(金)	2月6日(月)~ 2月17日(金)
経済学部 昼間コース	4月6日(水)	9月10日(土)	7月8日(金)	9月12日(月)~ 9月22日(木)	10月11日(火)	2月3日(金)		2月3日(金)	2月6日(月)~ 2月17日(金)
経済学部 夜間コース	4月6日(水)		7月8日(金)	9月12日(月)~ 9月22日(木)	10月11日(火)	2月3日(金)		2月3日(金)	2月6日(月)~ 2月17日(金)
経営学部 昼間コース	4月6日(水)		7月8日(金)	9月12日(月)~ 9月22日(木)	10月11日(火)	2月3日(金)		2月3日(金)	2月6日(月)~ 2月17日(金)
経営学部 夜間コース	4月6日(水)		7月8日(金)	9月12日(月)~ 9月22日(木)	10月11日(火)	2月3日(金)		2月3日(金)	2月6日(月)~ 2月17日(金)
理学部	4月11日(月)		9月30日(金)	授業期間中に 試験を行う	10月11日(火)	3月24日(金)		3月24日(金)	授業期間中に 試験を行う
工学部	4月7日(木)		9月14日(水)	9月16日(金)~ 9月30日(金)	10月11日(火)	2月3日(金)		2月3日(金)	2月6日(月)~ 2月17日(金)
農学部	4月11日(月)		9月22日(木)	9月26日(月)~ 9月30日(金)	10月11日(火)	2月10日(金)		2月10日(金)	2月13日(月)~ 2月24日(金)

	第1学期 授業開始	第1学期 授業終了	第1学期 試験開始	第1学期 試験期間	夏季休業	第2学期 授業開始	第2学期 授業終了	第2学期 試験開始	第2学期 試験期間	冬季休業	第3学期 授業開始	第3学期 授業終了	第3学期 試験開始	第3学期 試験期間
医学部	4月4日(月)	7月11日(金)	7月4日(月)~ 7月18日(月)	7月4日(月)~ 7月18日(月)	7月11日(月)~ 9月10日(土)	9月5日(月)	12月2日(金)	10月31日(月)~ 12月20日(火)	10月31日(月)~ 12月20日(火)	12月25日(日)~ 1月7日(土)	1月9日(月)	3月3日(金)	3月6日(月)~ 3月20日(月)	3月6日(月)~ 3月20日(月)

入学式 4月6日(水)
創立記念日 5月15日(日)
卒業式 3月24日(金)

(注) 医学部は、学年によって日程が異なる。

◇平成6年度国際研究集会派遣研究員の決定 (第一次)

所属・職名氏	研究集会名	開催地	開催期間
理学部 助教授 川井浩史	第5回国際藻類学会議	青島 (中華人民共和国)	6. 6. 26 ~6. 7. 2
工学部 教授 早川和男	世界社会学会議	ビーレフェルト (ドイツ)	6. 7. 18 ~6. 7. 23
工学部 教授 西野種夫	第二回薄膜の物理と応用に関する国際会議	上海 (中華人民共和国)	6. 4. 15 ~6. 4. 17
自然科学研究科 助手 趙孟佑	第25回プラズマ力学およびレーザーに関する会議	コロラドスプリングス (アメリカ合衆国)	6. 6. 20 ~6. 6. 23

掲 示 板

◇職員の住所変更等

・新任者住所

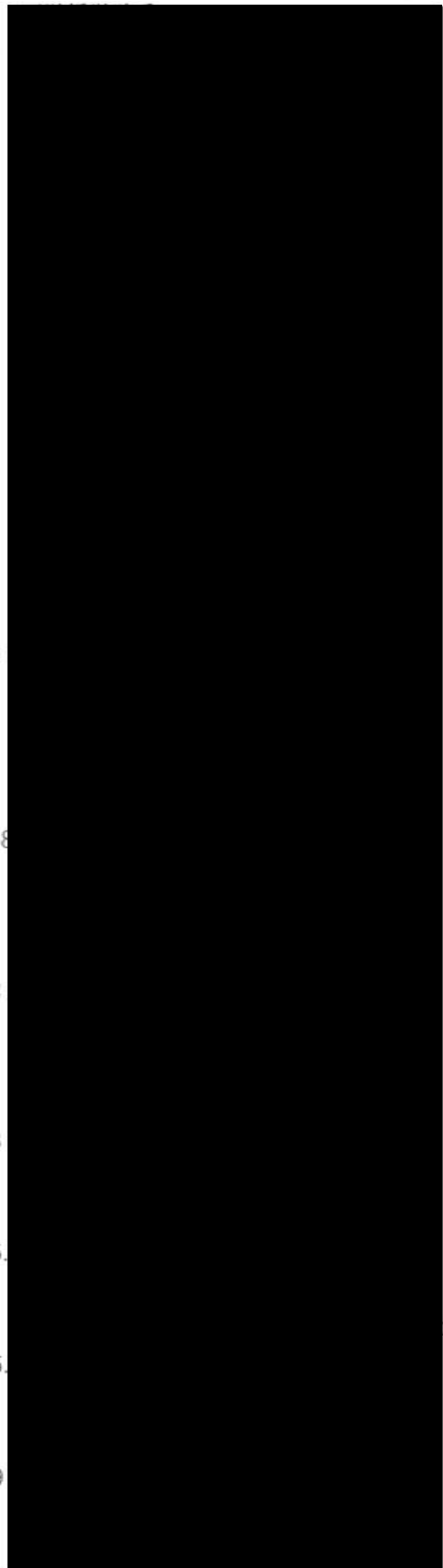




1

・住所・住居表示変更

p.48



p.50

p.51

p.52

p.53

p.258

p.22

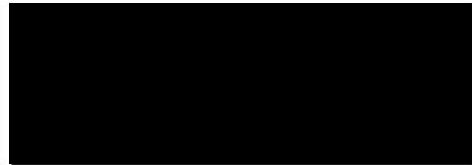
p.93

p.95

p.95

p.99

p.99



◇改姓

部局	官職	氏名	改正年月日	旧姓
[Redacted]				

日誌

(平成6年3月)

- 3月2日(水) 文部省所管県下五機関事務局長等会議
- 3日(木) 部局長会議
- 9日(水) 平成5年度留学生送別会
(於 金龍閣)
平成6年度個別学力検査合格発表
(前期日程)
- 12日(土) 平成6年度個別学力検査
(後期日程)
- 13日(日) " "
(実技検査)
- 17日(木) 評議会
入試委員会
- 18日(金) 平成5年度課外活動優秀部員表彰式
(於 学生会館)
- 22日(火) 事務連絡会議
- 23日(水) 神戸大学永年勤続表彰式
平成6年度個別学力検査合格発表
(後期・A日程)
- 25日(金) 平成5年度卒業証書授与式
(於 県立文化体育館)
- 28日(月) 平成5年度修士・博士学位記授与式
(於 六甲台講堂)

神戸大学100年史編集室だより

— 歴史のひとこま —

前身校の歴史—神戸商業大学附属図書館(その2)—

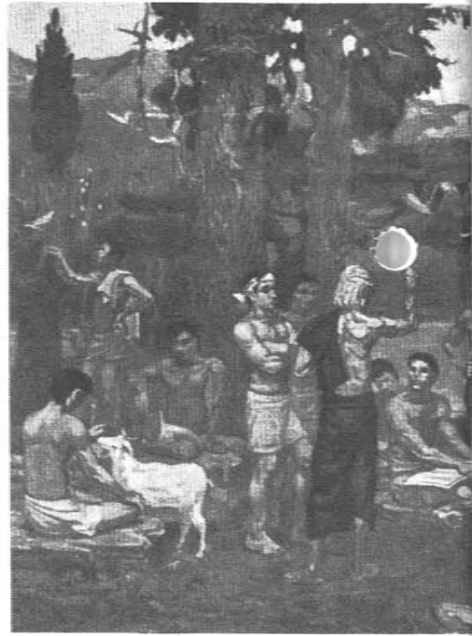
昭和8年の竣工当時、図書館は和漢書6万1,000冊余、洋書5万5,000冊余を所蔵していた。ところで当時この11万6,000冊余の蔵書がどの程度利用されていたのであろうか。昭和8年4月~12月末迄の10カ月間の閲覧状況を示した史料をみると、和洋図書合わせて1万8,000冊余(その内、館内閲覧が1万7,000冊余、館外閲覧が1,000冊余)を延べ7,700人余の教官や学生が閲覧していたのである。つまり10カ月の間に、全蔵書の16%弱が利用されていたことになる。

竣工後一年余り経った昭和10年の正月から、図書館にとって記念すべき出来事がスタートしたのである。すなわち、図書館内部を飾る大壁画「青春」の制作である。この大壁画「青春」は、本学の前身校にあたる神戸高等商業学校の卒業生で、著名な画家中山正実氏の作品で、向って右から、勤労・友情・謳歌・希望・平和・学究・休息を象徴的に描いたもので、氏の人生観・世界観に通じるきわめて示唆に富んだ傑作の一つである。

大壁画「青春」が実際にどのようにして制作されたのかを、中山氏自身の日記から見てみると、「(昭和10年)1月1日 下絵を大帆布の前へつり上げていよいよ明2日からこの白い大壁画に筆を下すことにする。1月4日 ひとりの人間の力は、はかないものだ、然し積み上げられてゆく一人の力は想像以上に大きい。その力に信頼せよ。1月25日 いま夜の10時。絵筆を擱いて今日の仕事を眺める。永遠に残すべき記念碑の一つの石を積み上げたのだ。」と制作当初の意気込みが伝わってくる。

しかし時には、「2月2日 闘志のない朝を迎えると、さびしい後悔の夕暮れがやって来る。3月20日 仕事がすんで気がつく、からだ中汗がにじんでいた。筆もパレットもそこへ投げ出して、しばらくは何も考えないで座り込んでしまった。」と辛く厳しい日々もあった様である。

壁との闘いは、同年10月まで続き大壁画「青春」は完成したのである。この壁画は今も本学六甲台キャンパスの人文・社会科学系図書館の内部にその優美な姿を残している。



學 究 休 息